

令和8年度

件 名

標 体 修 繕 (第 2 回)

仕 様 書

第五管区海上保安本部

第一章 履行概要

1 件 名

標体修繕(第2回)

2 履行内容

(1)標体修繕：8基(部材交換、標体塗替、損傷箇所補修等)

型式	数量	標体番号
L-1 一般型	2	53462、53520
L-1 共用型	6	53463、53466、53477、53481、 53493、53539

(2)標体架台修繕：1基(吊具取付等)

3 履行期限:次のとおりとする。

令和8年10月16日

(但し標体の受渡期限は令和8年9月30日とする。第三章5項(1)参照)

4 履行場所

名 称 第五管区海上保安本部 大阪浮標基地

所在地 〒554-0032 大阪市此花区梅町2-1-95

電 話 06-6461-4466

5 貸与物品及び施設は次のとおりとする。

(1)施工にあたって浮標基地内の下記機械器具を貸与する。なお、これ以外に必要性が生じた機械器具等も含め貸与を受けるときは、監督職員の指示に従い遅滞なく借用書を提出する。

10トン走行ジブクレーン 1台

電動ホイスト(2t吊り) 1台

(2)万一、これらの貸与品を破損又は滅失させた場合、原状回復しなければならない。

6 支払い条件

完了払いとする。受注者が、検査合格後に提出する適法な請求書を受理した日から30日以内にその代金を支払うものとする。

第二章 一般適用事項

1 共通仕様書

灯浮標等製造・修理共通仕様書とする。

第三章 特記仕様

1 標体修繕の内訳は、〔別表1－標体別修繕内容一覧表〕のとおりとする。

調達品の内訳は、〔別表4－調達品明細書〕のとおりとする。

(1) 部材修繕加工、部品取付、標体加工

- イ 電気防食板取付ボルト取付(図番 1)
- ロ マーキング装置取付座製作(図番 3)
- ハ マーキング装置接続箱用取付穴開け(図番 4)
- ニ 係留環ブッシュ肉盛り(図番 5)
- ホ 灯火監視装置取付座取付(図番 8)
- ヘ 既設灯ろう台加工(図番 9)
- ト 電線貫通金物取外(図番10)
- チ 電線貫通金物取付(図番11)
- リ 電線貫通金物取外・穴埋め(図番12)
- ヌ 櫓主柱、補強梁取替え(図番13)
- ル マンホール胴壁取替え(図番 14)
- ヲ 通気管受け台取替え(図番 15)
- ワ 端子箱取付座取替え(図番 16)
- カ 櫓主柱取替え(図番 17)
- コ 配線固定金具取付け(図番 18)
- タ 中心筒閉塞板取付座取替え(図番 19)
- レ マンホール蓋掛金調整(図番 20)
- ソ 中心筒閉塞板取付

指定する標体について、基地保管の中心筒閉塞板を強固に取り付ける。

なお、ボルト・ナット(M16×50L,スプリングワッシャ・平ワッシャ付)12組/基
および、ネオプレンゴム(O.Dφ770 材φレ 6t)1枚/基は、支給する。

(2) 部品交換

- イ 通気管防水金具整備(図番 2)
- ロ 通気管・フランジ・パッキン交換(図番 6, 7)
※パッキンは支給する。
- ハ マンホールパッキン交換

指定する標体について、マンホール蓋パッキン(ネオプレンゴム)を取替える。
パッキンの取付けにあたっては、パッキン座を十分に清掃のうえ、接着剤を塗布し、パッキンとパッキン座を確実に接着する。

なお、マンホール蓋パッキンの寸法は、次のとおり。

・太 型 外径 690mm×内径 620mm×厚さ 15mm（支給）

(3) 気密検査(2回)

修繕完了後、各標体について、次表の空気圧により浮体部+床板下部、通気管フランジ部+マンホール蓋の気密検査を行い、漏れのないことを確認する。

なお、マンホール蓋気密検査の際には、マンホール蓋エッジ部の塗装片等を除去しエッジ部がマンホールパッキンに均等に当たるようすること。

気密検査箇所	空 気 圧
浮体部(通気管含む)+床板下部	0.03MPa
通気管フランジ部+マンホール蓋	0.01MPa

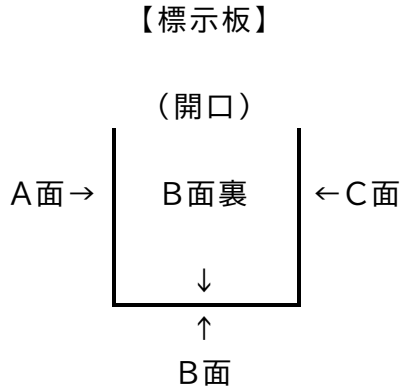
2 塗装仕様は次によるほか〔別表2－塗装仕様一覧表〕のとおりとする。

色票番号は 2024年塗料用標準色見本帳 P 版〔(社)日本塗料工業会〕による。

- (1) 塗装作業(第1種ケレン及び標体内部は除く)は浮標基地構内に設置してある仮設足場内で行う。
- (2) 履行期限内において仮設足場の使用開始前には異常がないことを確認し養生シート張りをする。また塗装作業終了時には養生シートを元の状態に巻きつけ、異常がないことを確認し監督職員の確認を受ける。
- (3) 履行期限内において仮設足場に不具合が生じたときは、受注者の責任において復旧する。
- (4) 塗装作業にあたっては塗料が足場外部に飛散することのないよう十分注意し作業を行う。
- (5) 上部鏡板表面及びマンホール蓋上には滑り止め用の砂(ケイ砂3号)を下塗り後、均一に散布する。
- (6) 標体外部において、錆止塗料とアクリル樹脂系塗料との境界は以下のとおりとする。
 - ・L-1共用型: 胴板上端から下方に 550mm の位置
 - ・L-1一般型: 胴板上端から下方に 600mm の位置
- (7) 吃水標示マーク(太さ 10mm、長さ 100mm)は、胴板上端から 100mm 毎に 800mm まで監督職員の指示する位置(2箇所)に記入する。

3 標識名等記入要領

- (1) 標示板の記入箇所面は、次の図を参照し、〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い、標識名を記入する。字体は丸ゴシック体とする。



(2) 管区名

標示板1面(A面裏又はC面裏)に、「第五管区海上保安本部」と記入する。文字色は標識名と同じとする。

(3) 標体番号

上部鏡板の標体番号を〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

(4) 吊環

吊環は、標示板B面側を〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

4 標体架台修繕

図番 21 のとおり、既存の標体架台(L-4(改)型標体用)に以下の修繕を行う。

- ・架台吊具取付(4 か所)
- ・脱落防止治具取付(2 か所)

5 その他

- (1) 各標体の受渡しの期限は令和 8 年 9 月 30 日までとする。
但し、誠実に工事を行ったにも関わらず、資材の調達等その他事由により指示された時期に受け渡すことが出来ない場合は、監督、検査職員と協議を行い、別途指示を受けること。
- (2) 大阪浮標基地内は同時期に複数の業者が作業する場合があるため、使用する作業場所、安全確保等、他社との協議を十分に行い、作業を行うこと。
- (3) (注意事項)
この役務は造船及び船舶修繕に準じた知識及び技能が必要となる。
溶接等で修繕する箇所においても水密を保持する溶接技術が必要となる。
また、共通仕様書は必ず熟読し、理解してから作業を行うこと。

別表1－標体別修繕内容一覧表	
----------------	--

[illegible]

別表 2－塗装仕様一覧表

型 式	標 識 名	標 体 番 号	新 塗 色	素 地 調 整 (㎡)												塗 装 面 積 (㎡)										備 考	
				標 体 外 部									標体内部						標 体 外 部						標体内部		
				吃水下部			吃 水 上 部						内部側面			内部床板			ジंक リッチ プライ マー	吃水下部		吃水上部		水 上			
				浮 体 部			浮 体 部			櫓 部										変性エポキシ樹脂系 錆止塗料		加水分解型 防汚塗料	変性エポキシ樹脂系 錆止塗料		アクリル樹脂系 上塗塗料 (指定色)		アクリル樹脂系上塗塗料
				第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン		第1・2 種 ケレン箇所	第2・3種 ケレン箇所			第2・3・4種 ケレン箇所	赤		緑
L－1 W	堺航路第三号灯浮標	53539	緑	3	38		3	9		1	20			1	32		1	4		7	41	41	33		33	2	2
L－1 W	堺航路第十号灯浮標	53463	赤	1	35		1	11			21			3	30		4	1	2	36	36	33	33		7	7	*2
L－1 W	堺航路第十二号灯浮標	53493	赤	1	35		2	10										3	36	36	12	33					*2
L－1 W	堺航路第十四号灯浮標	53477	赤	1	35		1	11		2	19			3	30		2	3	4	36	36	33	33		5	5	*1*2
L－1 A	海南第一号灯浮標	53462	緑	1	24		3	10		4	17			5	25		4	1	8	25	25	34		34	9	9	*1*2
L－1 A	海南第二号灯浮標	53520	赤	1	24		2	11		6	15			1	29		2	3	9	25	25	34	34		3	3	*2
L－1 W	海南第三号灯浮標	53466	緑	1	35		5	7		5	16			1	32			5	11	36	36	33		33	1	1	*2
L－1 W	海南第四号灯浮標	53481	赤	1	35		1	11		2	19			2	31		2	3	4	36	36	33	33		4	4	*2
合 計				10	261		18	80		20	127			16	209		15	20	48	271	271	245	166	100	31	31	
(注) W：共用型 A：一般型		備考欄「*1」は塗り替え標体 「*2」は標識名記入標体																									

別表3－標体別標識名記入要領

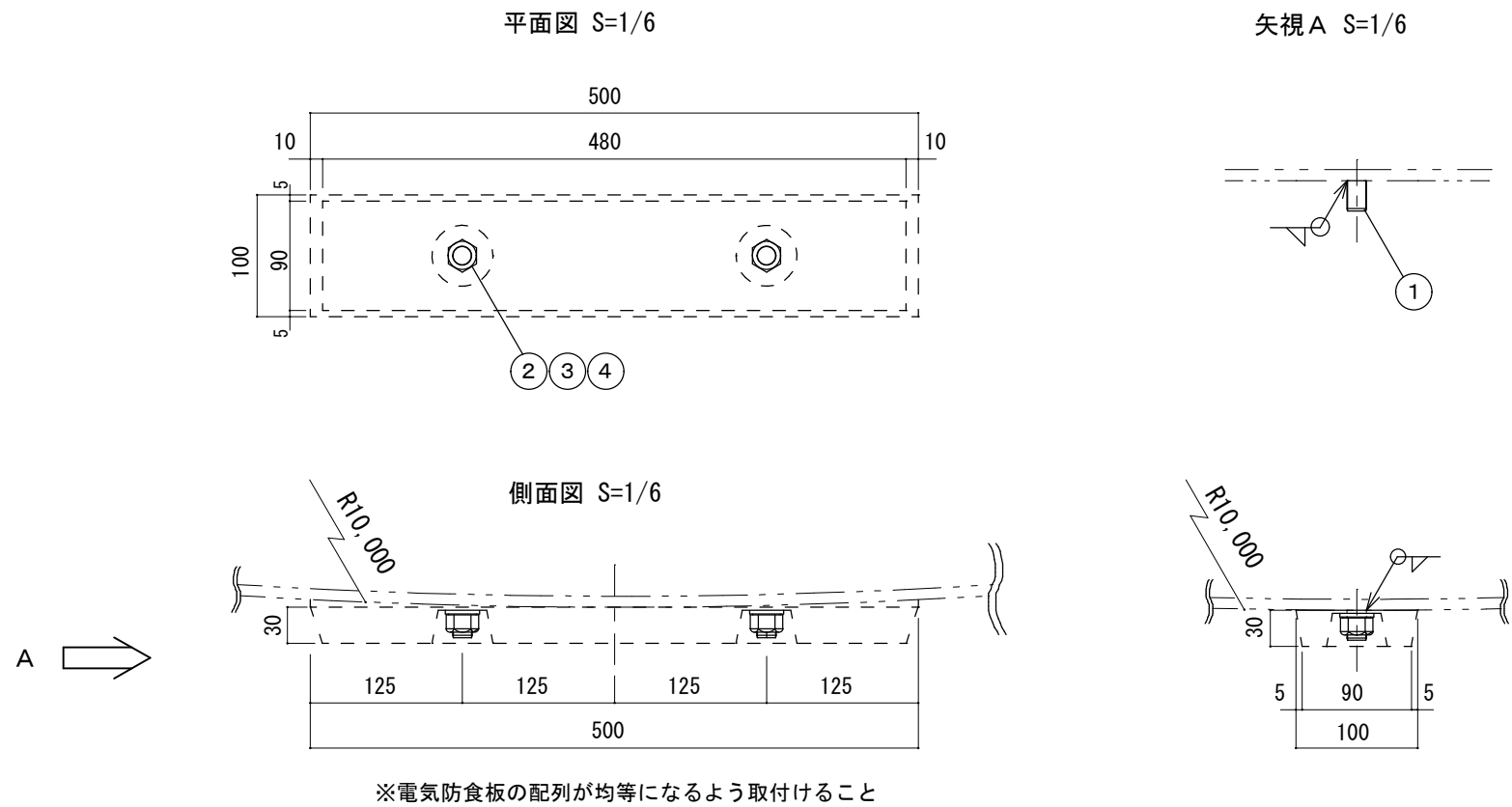
標 識 名	堺航路第三号灯浮標	堺航路第十号灯浮標	堺航路第十二号灯浮標	堺航路第十四号灯浮標
標 体 番 号	53539	53463	53493	53477
標 示 板 A ・ C 面	3 堺	1 0 堺	1 2 堺	1 4 堺
標 示 板 B 面	3 S A K A I	1 0 S A K A I	1 2 S A K A I	1 4 S A K A I
標 示 板 B 面 裏	3	1 0	1 2	1 4
標 識 名 文 字 色	白	白	白	白
標 体 番 号 及 び 吊 り 環 色	白	白	白	白
標 識 名	海南第一号灯浮標	海南第二号灯浮標	海南第三号灯浮標	海南第四号灯浮標
標 体 番 号	53462	53520	53466	53481
標 示 板 A ・ C 面	1 海 南	2 海 南	3 海 南	4 海 南
標 示 板 B 面	1 K A I N A N	2 K A I N A N	3 K A I N A N	4 K A I N A N
標 示 板 B 面 裏	1	2	3	4
標 識 名 文 字 色	白	白	白	白
標 体 番 号 及 び 吊 り 環 色	白	白	白	白

別表4－調達品明細書

品名	規格（型番）	堺航路第三号 灯浮標	堺航路第十号 灯浮標	堺航路第十二号 灯浮標	堺航路第十四号 灯浮標	海南第一号 灯浮標	海南第二号 灯浮標	海南第三号 灯浮標	海南第四号 灯浮標	単位	合計	備考
		53539	53463	53493	53477	53462	53520	53466	53481			
スタッドボルト	SUS304 M16×25 ナット、W、SW付 ※防食板取付スタッドボルト用	1			1					組	2	市販品
通気管	SGP 40A 白 ※L-1 SR型用	1					1			組	2	市販品
通気管	SGP 40A 白 ※L-1 コーナー型用		1		1	1		1	1	組	5	市販品
フランジ	SUS304 5K 40A ※通気管用	2	2		2	2	2	2	2	個	14	市販品
ボルト・ナット	SUS304 M12×55 平・ばね座金 ※通気管フランジ用	8	8		8	8	8	8	8	組	56	市販品
通気管留金具	SUS304 Uボルト M8 40A（足長タイプ） SW Wナット	4	4		4	4	4	4	4	組	28	市販品
電線貫通金物	SUS304 20A ※マンホール貫通金物用		2			2		1		個	5	市販品
電線貫通金物	SUS304 25A ※マンホール貫通金物用					1				個	1	市販品
マーキング装置取付金物	SUS304 φ8 M8 ナット W SW						12			組	12	市販品
装置取付用ボルトナット	SUS304 M8×35 ナット、平、バネ座金 ※マーキング装置取付座用						24			組	24	市販品
ピンポン玉	※通気管防水金具用	1	1		1	1	1	1	1	式	7	市販品

貸 与 物 件 等 仕 訳 書

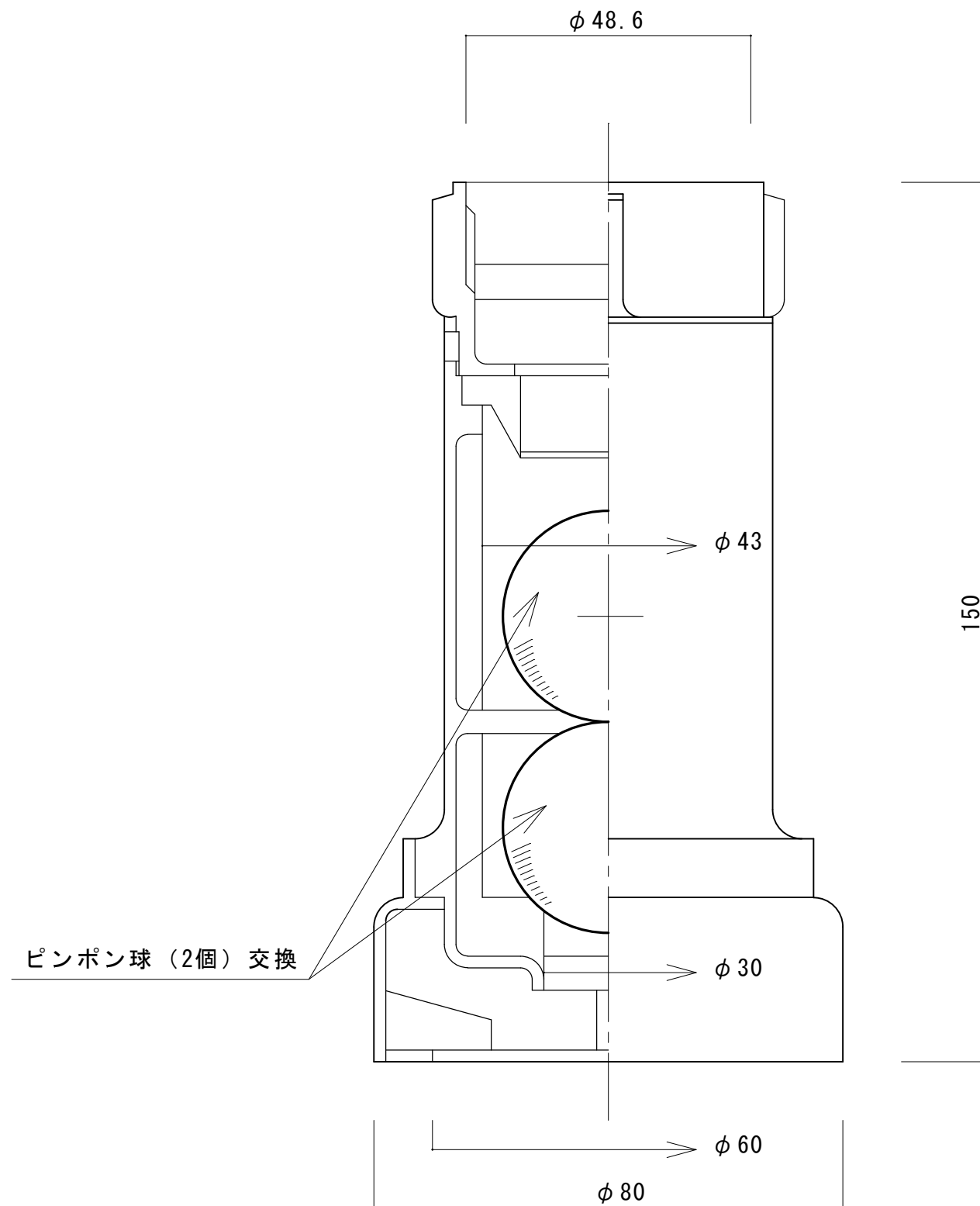
品名又は名称	単位	数量	貸与期間	単 価	価 格	備 考
10トン走行ジブクレーン	台	1	6 日	円	円	
電動ホイスト (2t 吊り)	台	1	3 日			
合 計						



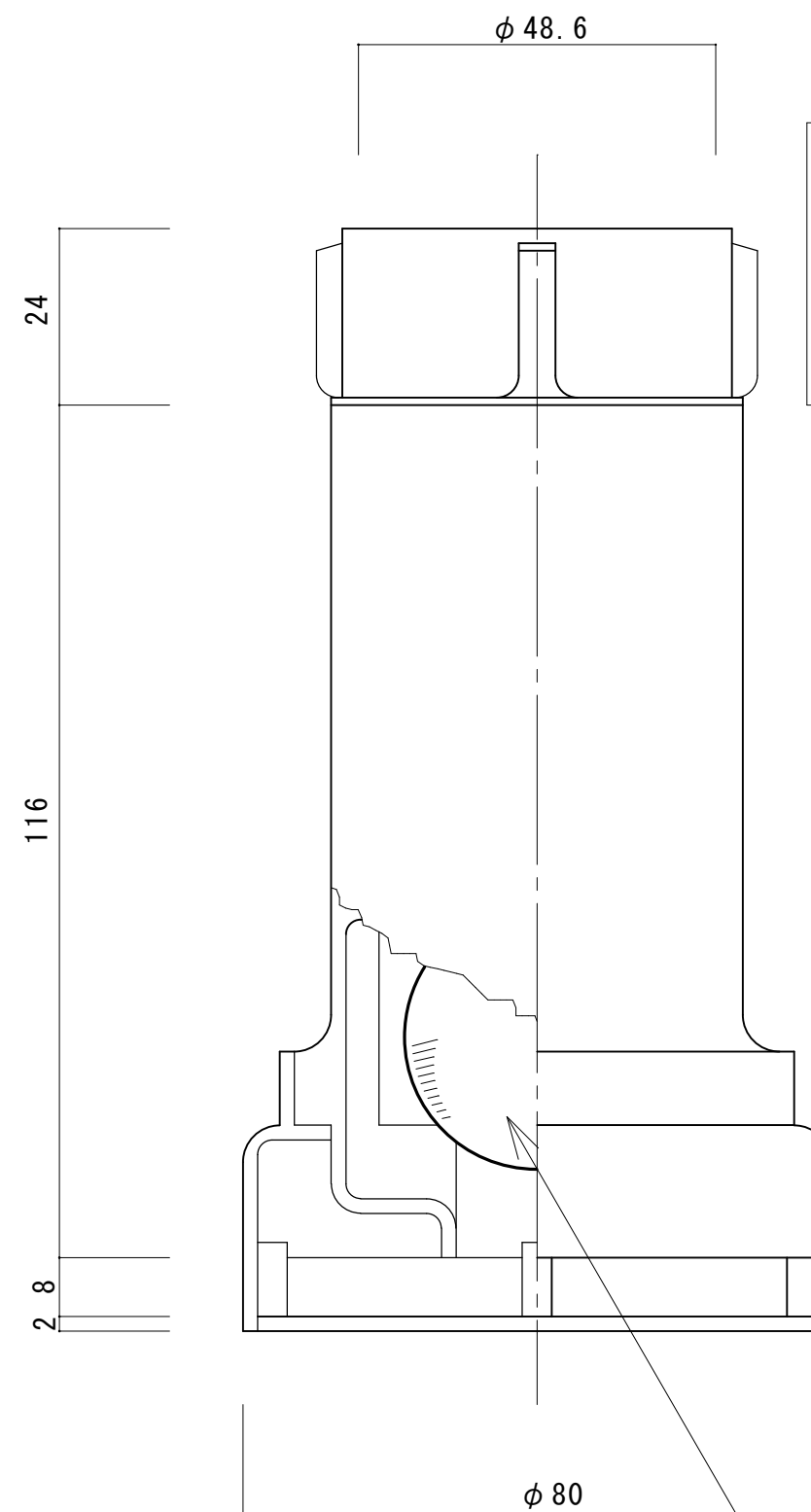
部番	名 称	材料	規 格	数量	単位	備 考
電気防食板取付ボルト				※	組	
①	電気防食板取付ボルト	SUS304	M16×25 スタッドボルト	2	個	調達
②	ナット	SUS304	M16	2	個	調達
③	スプリングワッシャ	SUS304	M16	2	個	調達
④	平座金	SUS304	M16	2	個	調達

※取付数量等は別表－１による

件 名	標体修繕（第２回）		
図面名称	電気防食板取付ボルト取付		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事		設計年度 R 8	1
第五管区海上保安本部 交通部			



(A) 排気管側 (BF-40A) S=1/1

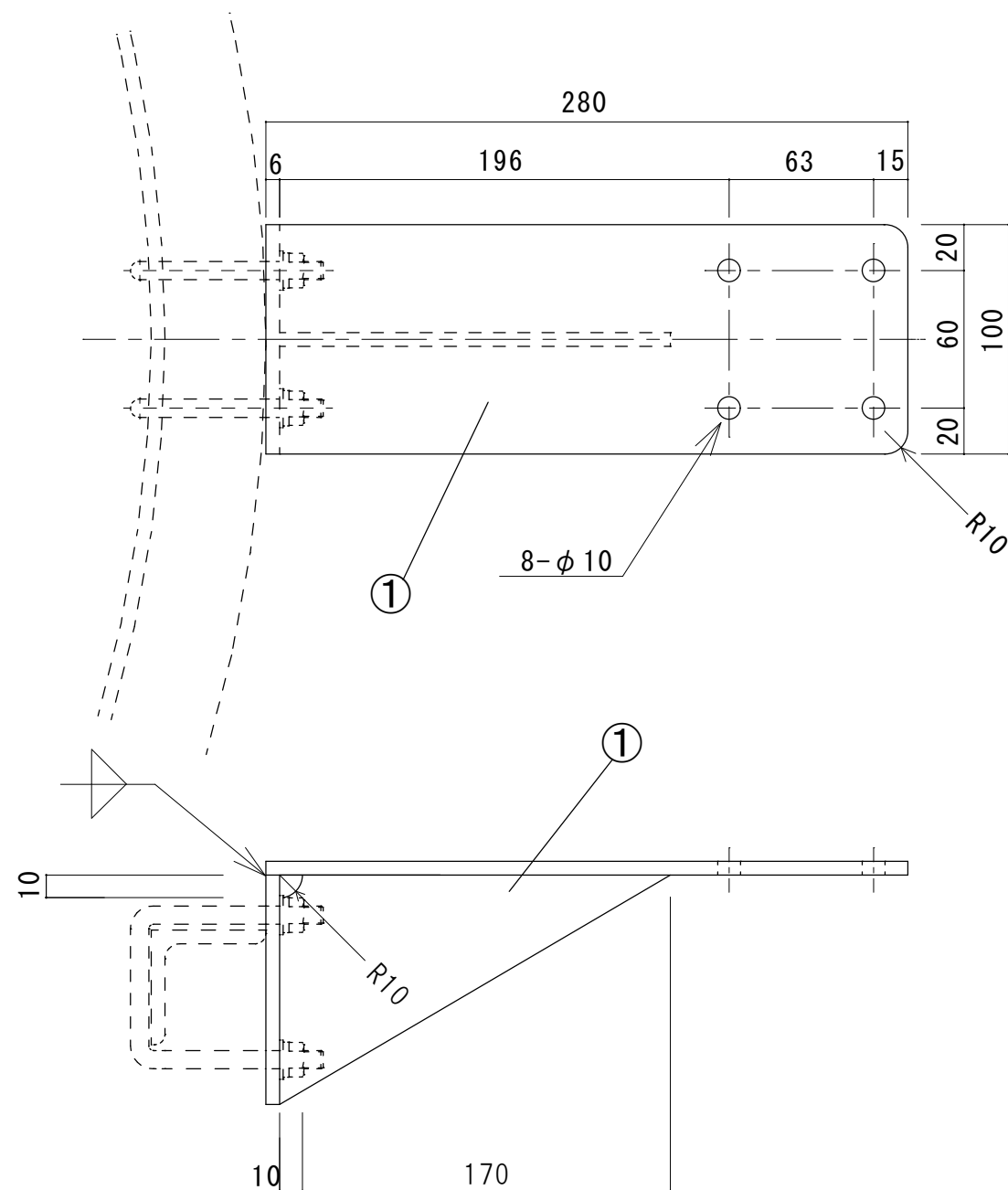


(B) 入気管側 (BF-40B) S=1/1

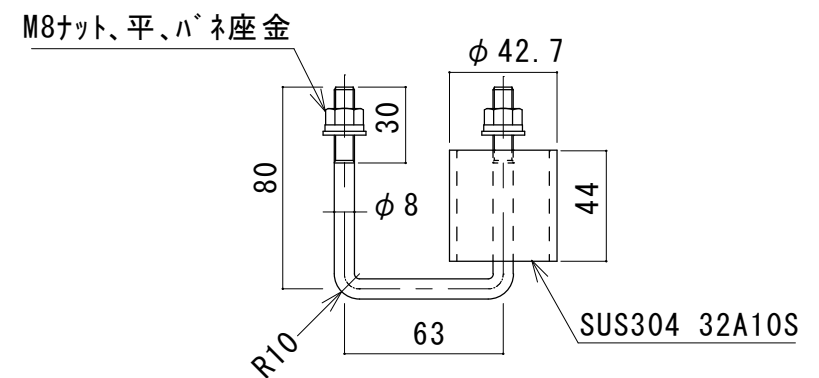
通気管防水金具（黄銅製）整備

通気管防水金具を分解のうえ清掃し、
ピンポン球（4個／式）を交換する。

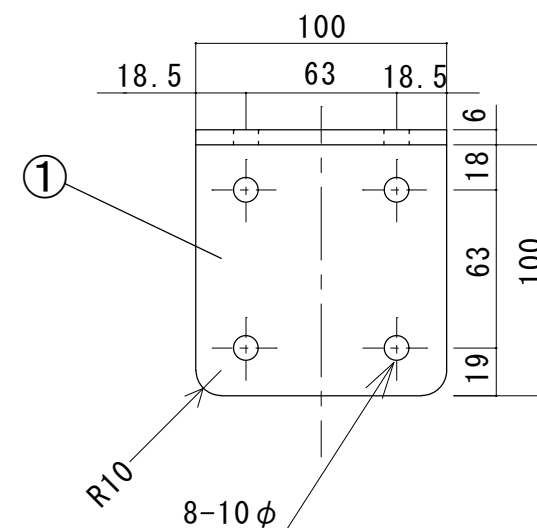
件 名	標 体 修 繕 （ 第 2 回 ）			
図面名称	通 気 管 防 水 金 具 整 備			
縮 尺	図 示			図面番号
記 事	設計年度		R 8	2
第五管区海上保安本部 交通部				



①マーキング装置取付座 S=1/3



②取付金具 S=1/3



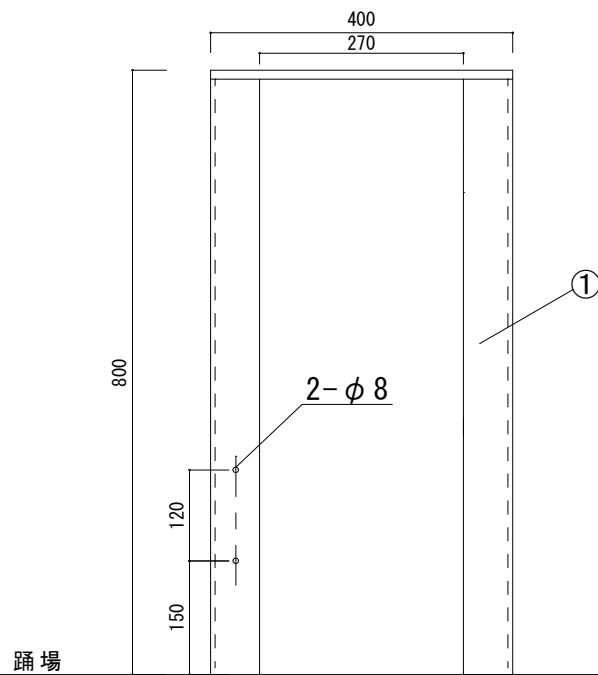
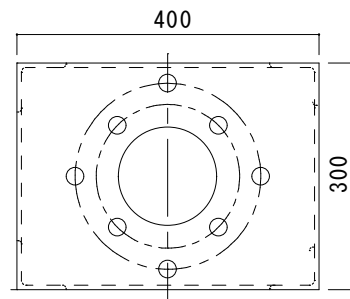
材料表 マーキング装置取付座 1個あたり

部番	名 称	材 料	規 格	塗 装	数 量	単 位	備 考
①	マーキング装置取付座	SS400	PL6	白	1	個	白色塗装 (ジンクリッチプライマー・変性エポキシ樹脂系錆止塗料・アクリル樹脂系上塗塗料)
②	取付金具	SUS304			2	組	M8ナット×2、平×2、バネ座金×2 (調達)
	装置取付用ホルツナット	SUS304	M8×35		4	組	W平、バネ座金 (調達)

※製作数量等は別表－1による

件 名	標体修繕 (第 2 回)		
図面名称	マーキング装置取付座製作		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	3
第五管区海上保安本部 交通部			

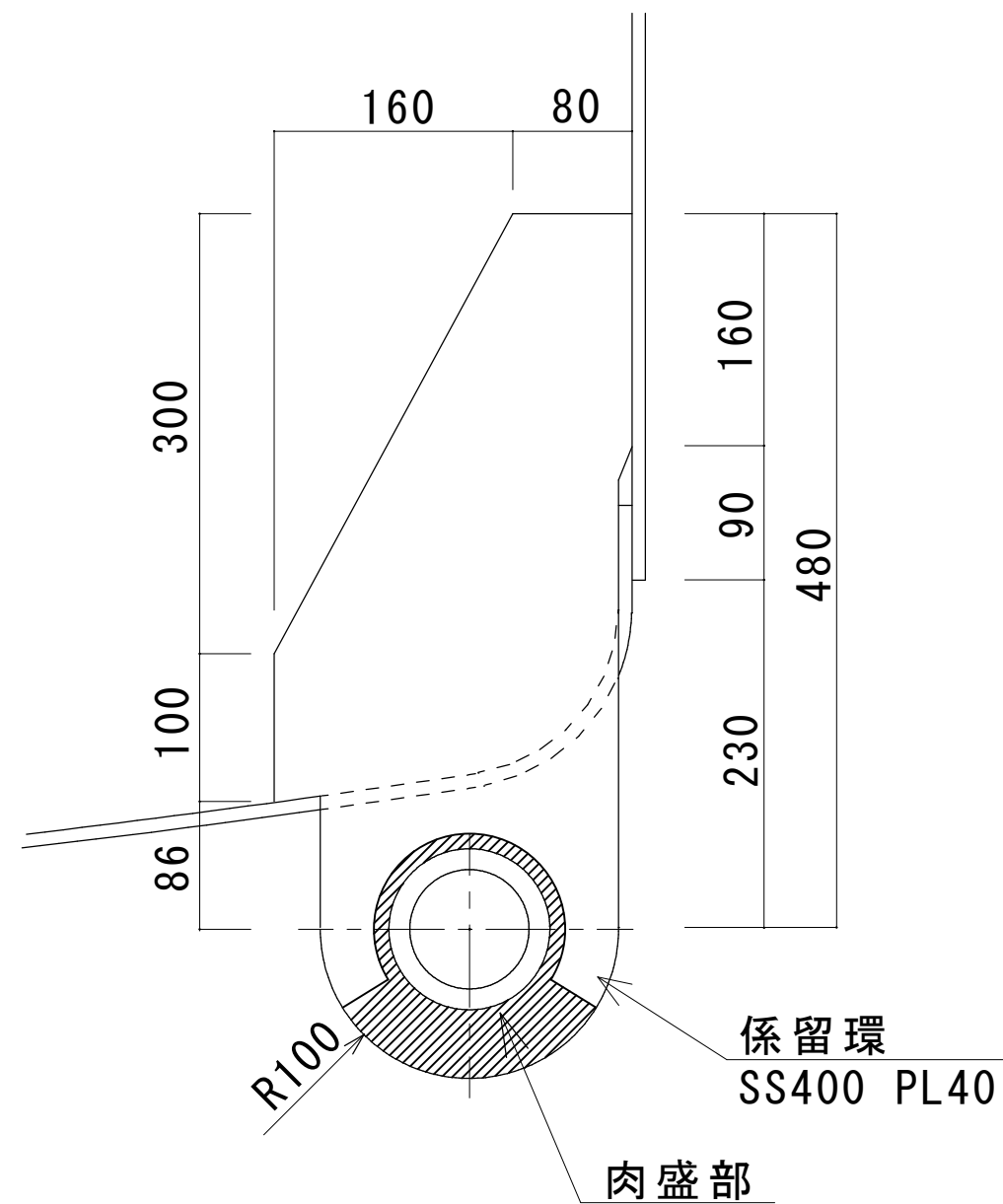
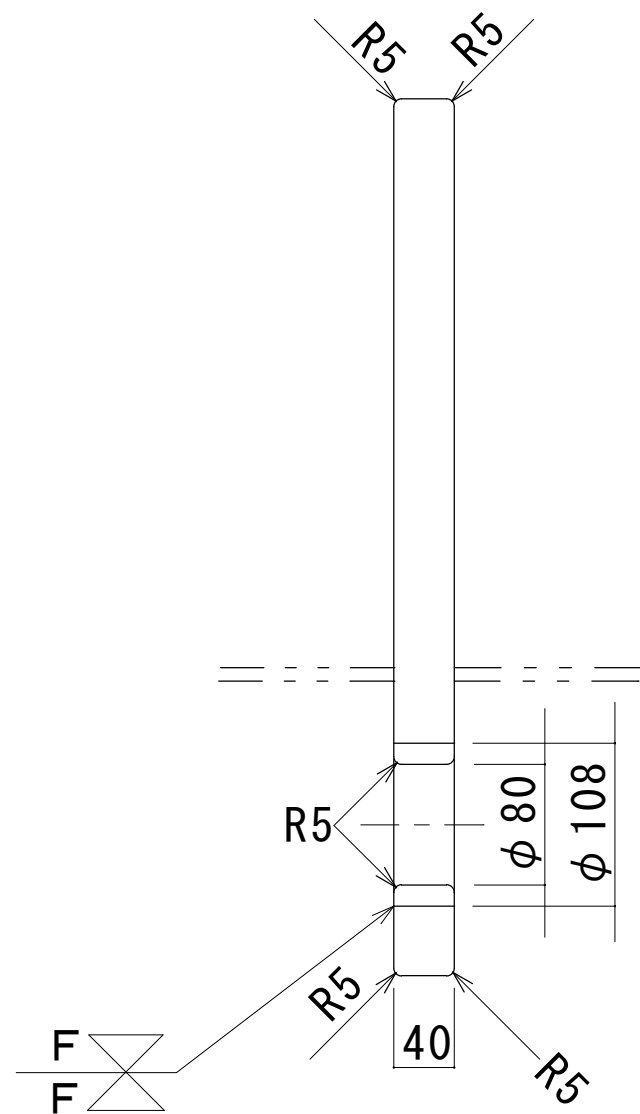
角形灯ろう台加工図 S=1/10



特記事項
・灯ろう台柱の何れかの箇所空けること

部番	名 称	数量	単位	備 考
①	角形灯ろう台用	1	式	標体番号は別表－１参照

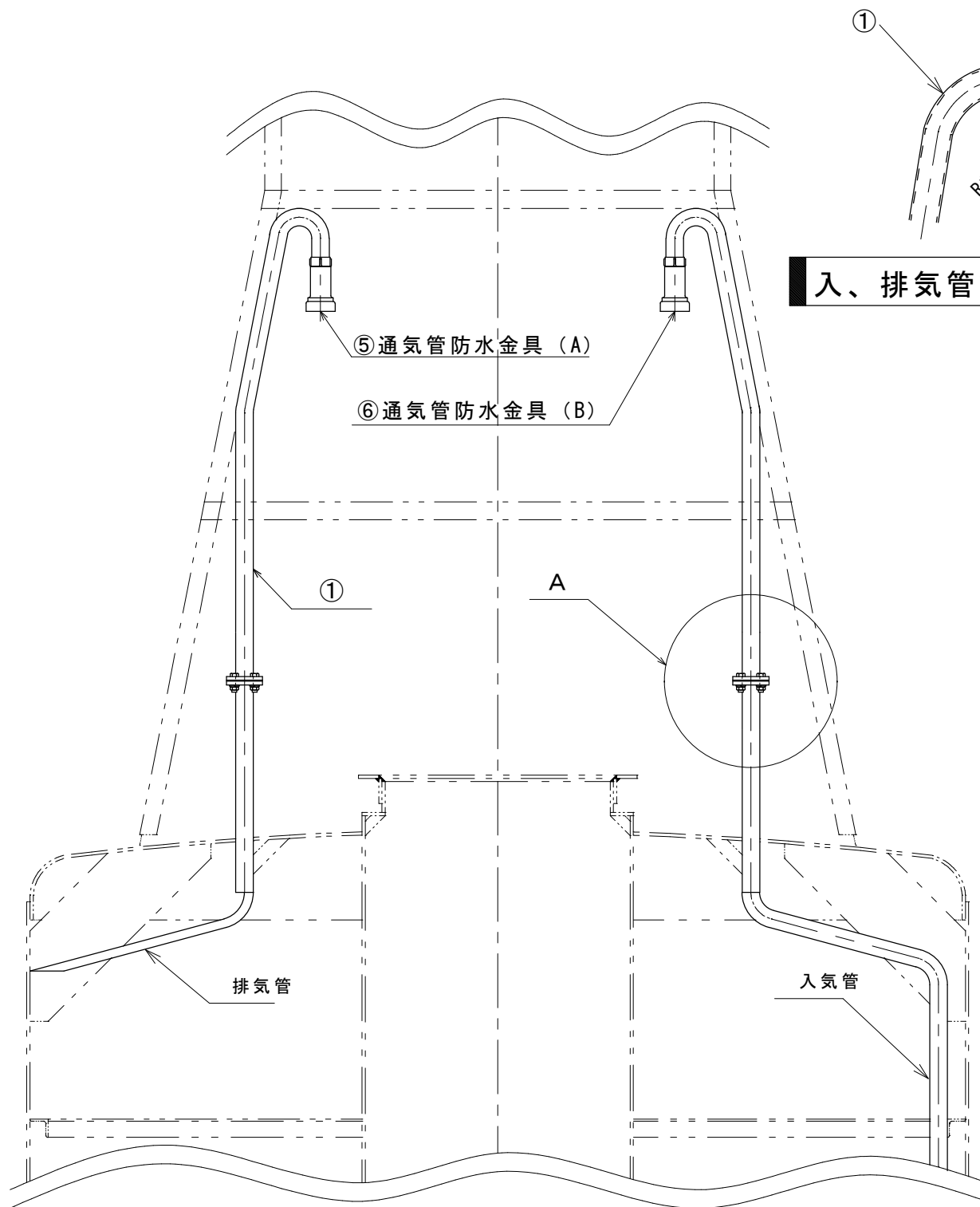
件 名	標体修繕（第２回）			
図面名称	マーキング装置接続箱用取付穴開け			
縮 尺	図 示			図面番号
記 事		設計年度	R 8	4
第五管区海上保安本部 交通部				



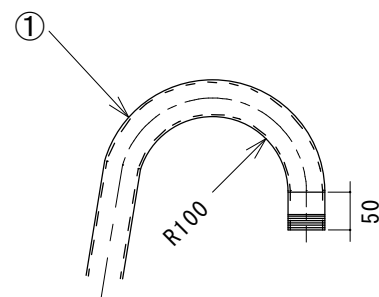
係留環詳細図 S=1/5

※標体別の数量は別表－１による

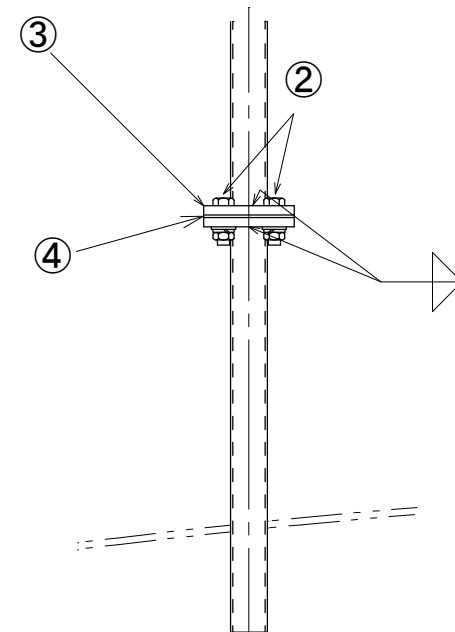
件名	標体修繕（第２回）		
図面名称	係留環ブッシュ肉盛り		
縮尺	図示		図面番号
記事	設計年度	R 8	5
✳ 第五管区海上保安本部 交通部			



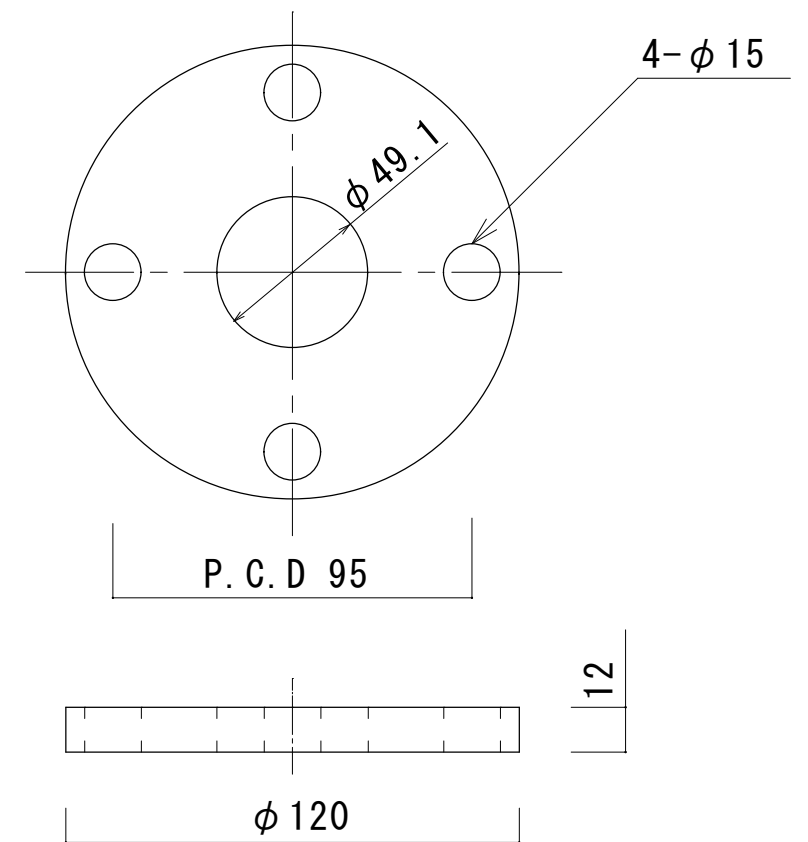
入、排気管詳細 S=1/20



入、排気管詳細 S=1/10



A = 通気管詳細 S=1/10



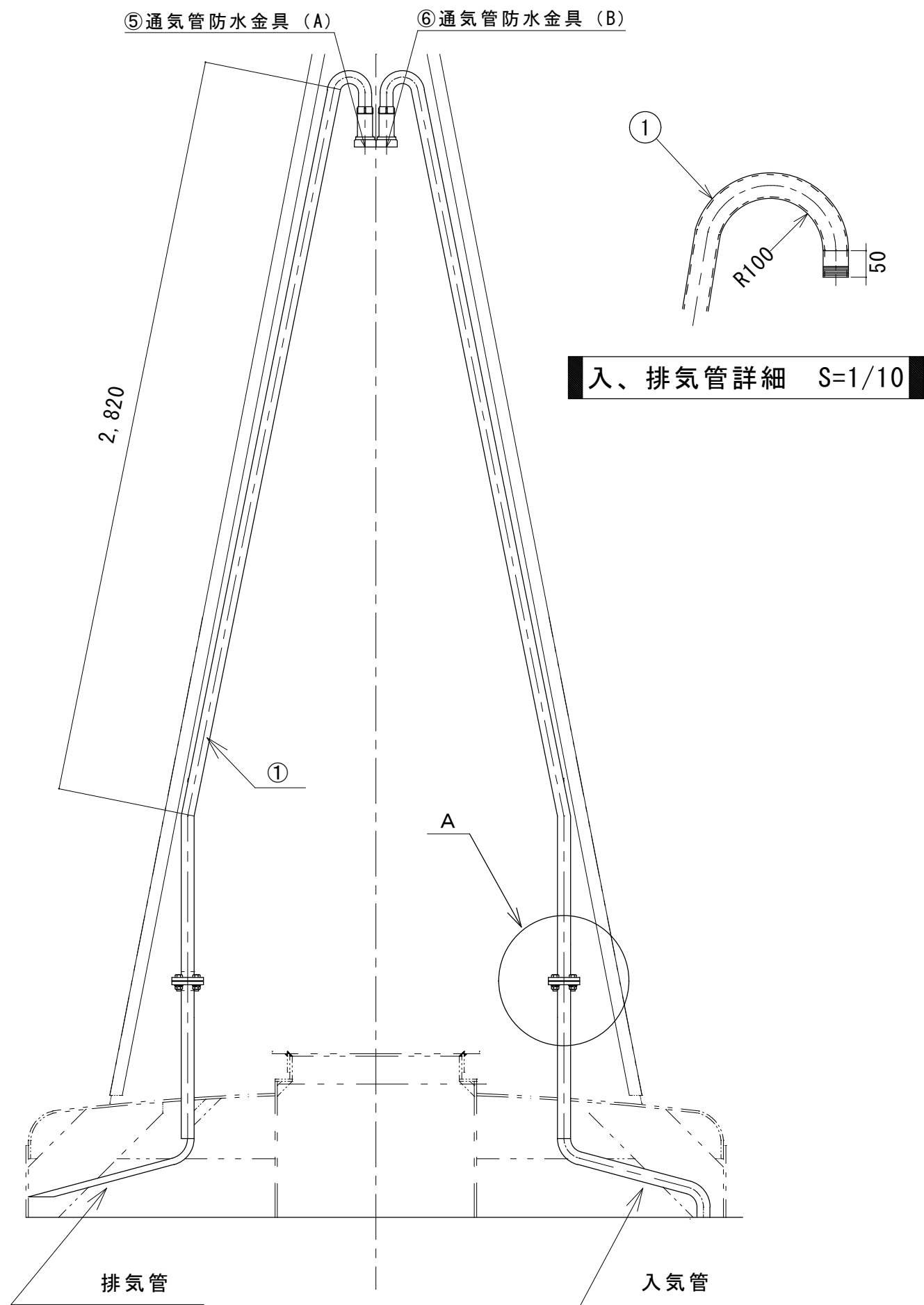
フランジ詳細図 S=1/2

1基あたりの数量

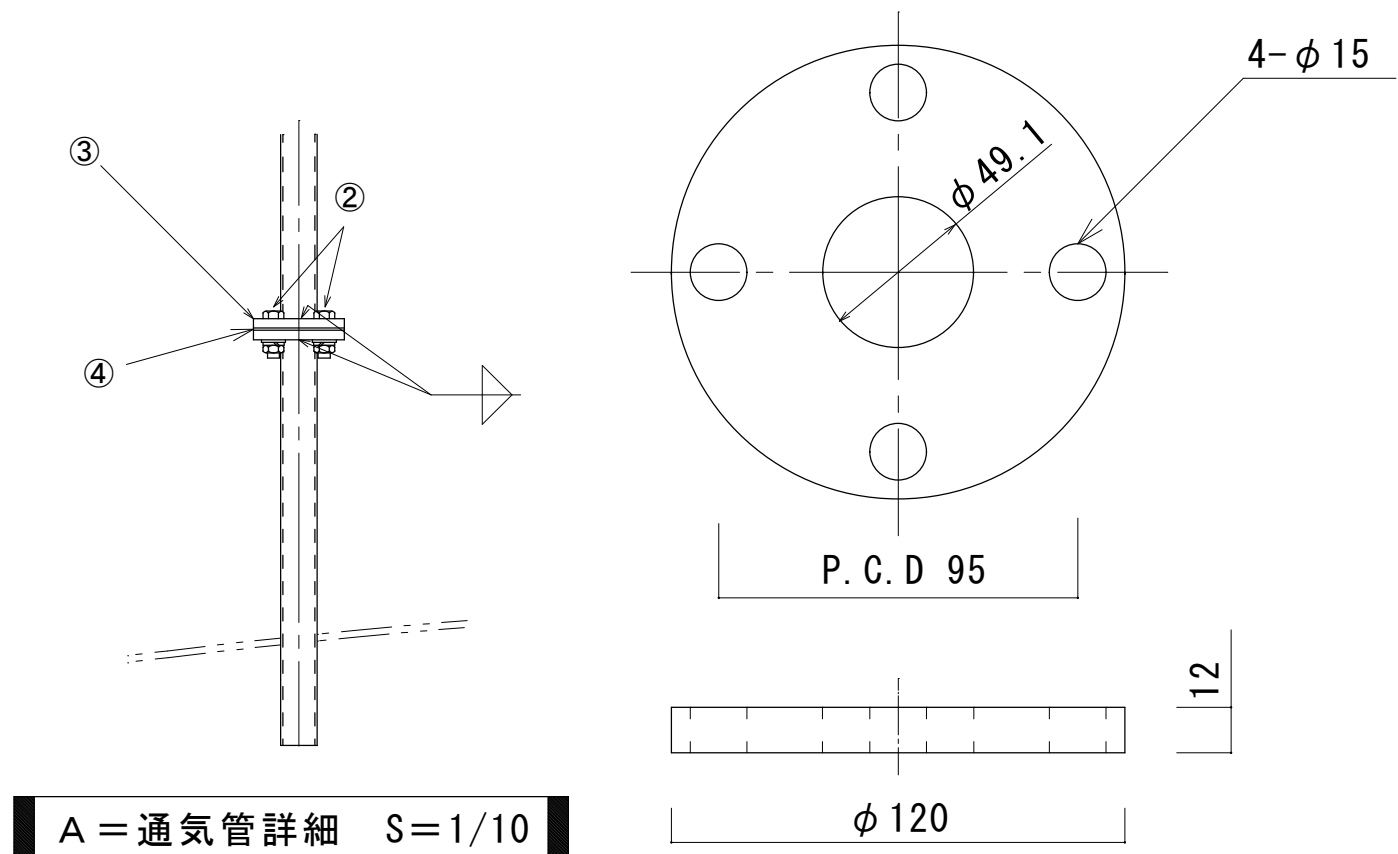
部番	名 称	材 料	規 格	数量	単位	備 考
①	通気管	SGP	40A	2	本	調達
②	ボルトナット	SUS304	M12×55 ハネ平座金	8	組	調達
③	フランジ	SUS304	5K 40A	2	個	調達
④	パッキン	材フレ	5K 40A t3	2	組	支給
⑤	通気管防水金具 (A)	BC6	BF-40	1	個	再使用
⑥	通気管防水金具 (B)	BC6	BF-40	1	個	再使用
⑦	通気管留金具	SUS304	M8 40A SW ナット	4	組	調達

※標識別の数量については別表-1による
 ※支給・再使用以外は調達

件 名	標体修繕 (第2回)		
図面名称	通気管・フランジ・パッキン交換 (L-1 SR型)		
縮 尺	図 示	図面番号	
記 事	設計年度	R 8	6
第五管区海上保安本部 交通部			



入、排気管詳細 S=1/20



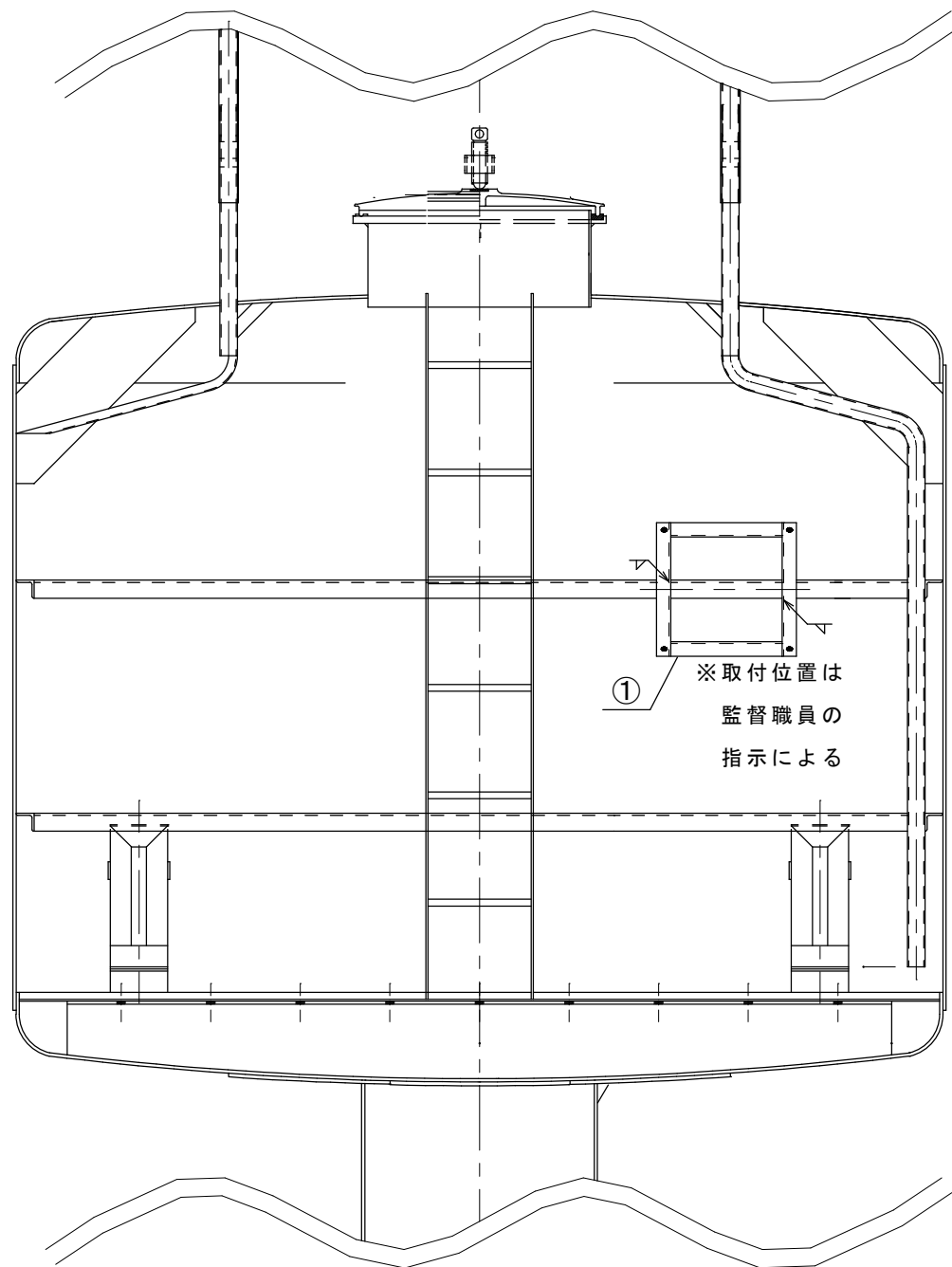
フランジ詳細図 S=1/2

1基あたりの数量

部番	名 称	材 料	規 格	数量	単位	備 考
①	通気管	SGP	4 O A	2	本	調達
②	ボルトナット	SUS304	M12×55ﾊﾞﾈ平座金	8	組	調達
③	フランジ	SUS304	5K 40A	2	個	調達
④	パッキン	材ﾌﾟﾚﾝ	5K 40A t3	2	組	支給
⑤	通気管防水金具 (A)	BC6	BF-40	1	個	再使用
⑥	通気管防水金具 (B)	BC6	BF-40	1	個	再使用
⑦	通気管留金具	SUS304	M8 40A SW Wﾅｯﾄ	4	組	調達

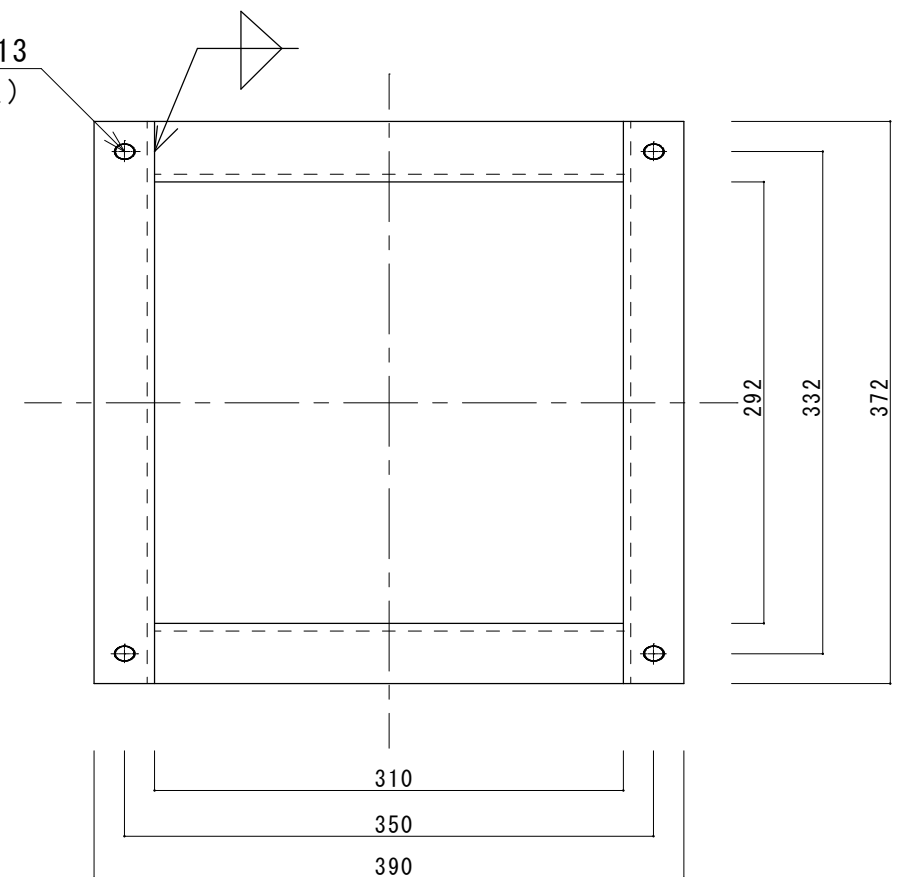
※標識別の数量は別表－1による
 ※支給・再使用以外は調達

件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	通気管・フランジ・パッキン交換 (L-1 コーナー型)		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	7
✻ 第五管区海上保安本部 交通部			



S=1/20

4-φ10×13
(長丸穴)



灯火監視装置取付座 S=1/5

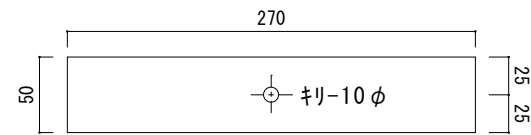
※1基あたり数量

部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	備 考
①	灯火監視装置取付座	SS400	L40×40×t5	※	個	

※標識別の数量等については別表-1による。

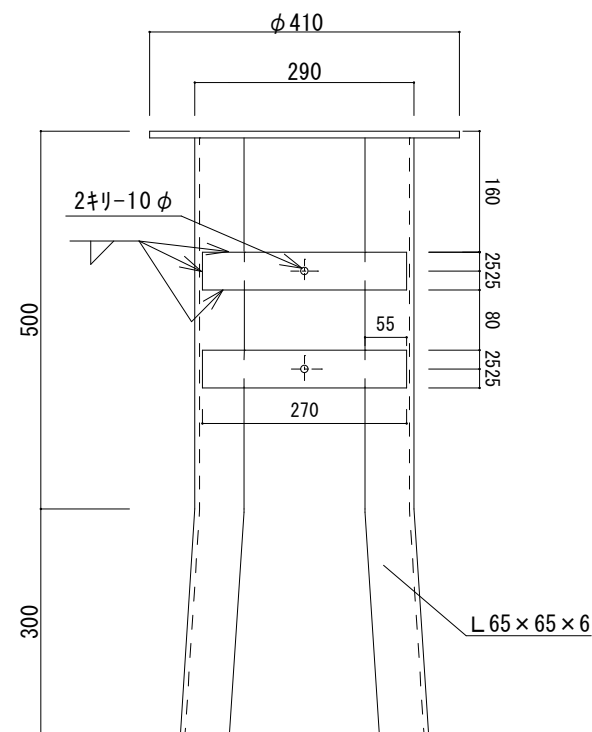
件 名	標体修繕（第2回）			
図面名称	灯火監視装置取付座取付(KUD-A型用)			
縮 尺	図 示			図面番号
記 事		設計年度	R 8	8
第五管区海上保安本部 交通部				

（丸形）空中線取付板製作 S=1/5

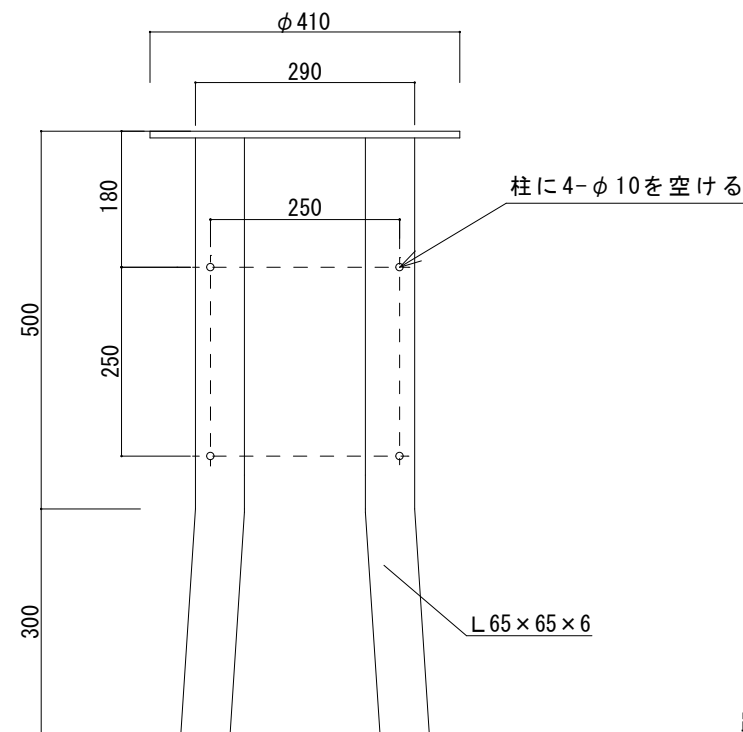
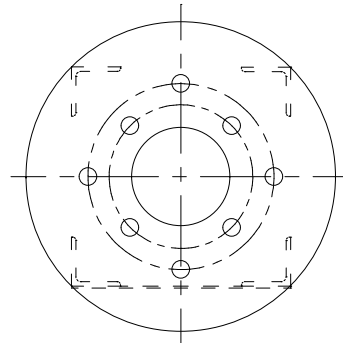


※1基あたり2枚使用
SS400 FB50 t6

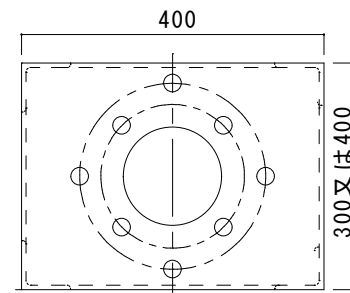
（丸形）空中線取付板取付 S=1/10



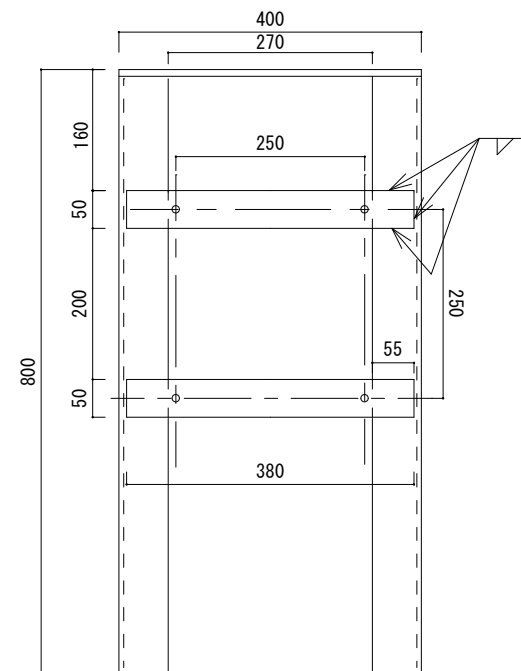
①（丸形）灯ろう台加工図 S=1/10



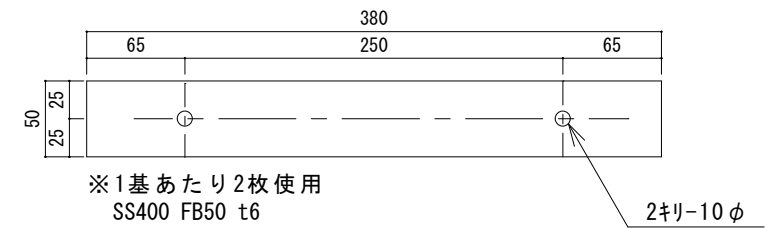
②（角形）灯ろう台加工図 S=1/10



（角形）本体取付板取付図 S=1/10

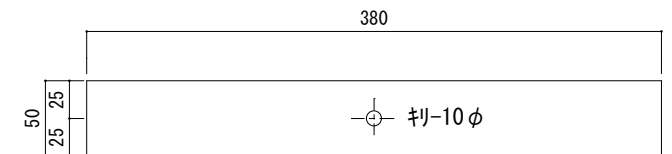


（角形）本体取付板製作図 S=1/5



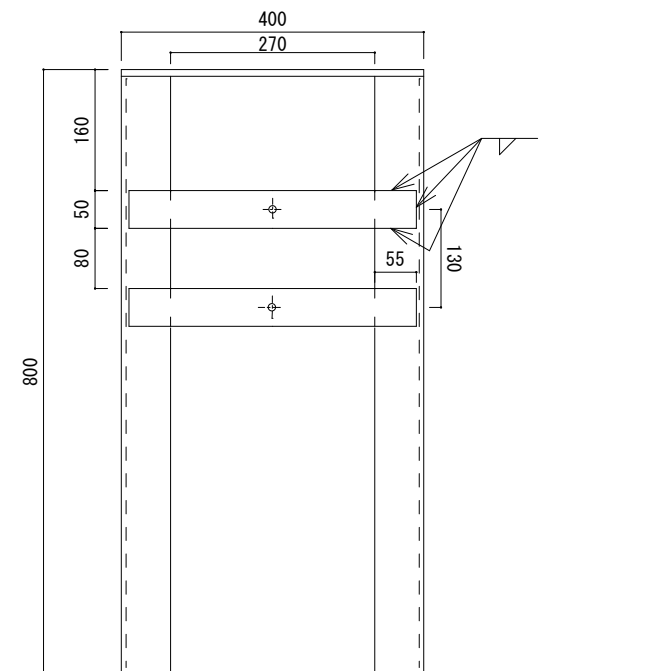
※1基あたり2枚使用
SS400 FB50 t6

（角形）空中線取付板製作図 S=1/5



※1基あたり2枚使用
SS400 FB50 t6

（角形）空中線取付板取付図 S=1/10



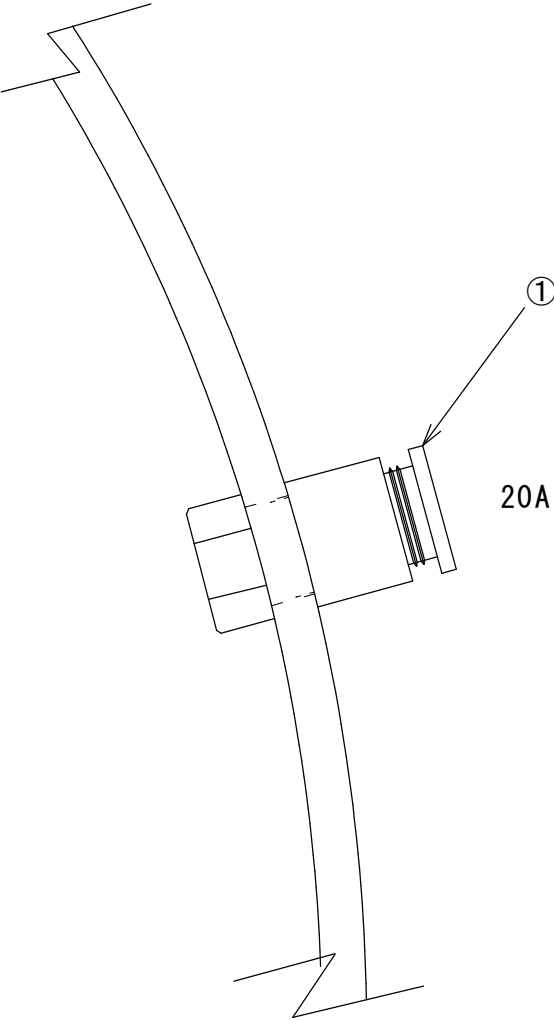
特記事項

- ・ 図示の取付板を製作し図示の位置に取り付ける
- ・ 丸形灯ろう台は図示の位置にφ10の穴をあける
- ・ ねじ止めの板及び既存の板があれば撤去すること

部番	名 称	資 材	数量	単位	備 考
①	丸形灯ろう台用	SS400 FB50 t6 270mm×2枚	6	式	標体番号 53462 53463 53466 53477 53481 53493
②	角形灯ろう台用	SS400 FB50 t6 380mm×2枚×2	2	式	標体番号 53520 53539

件 名	標体修繕（第2回）			
図面名称	既設灯ろう台加工（KUD-B・C型用）			
縮 尺	図 示			図面番号
記 事			設計年度	R 8
9				
第五管区海上保安本部 交通部				

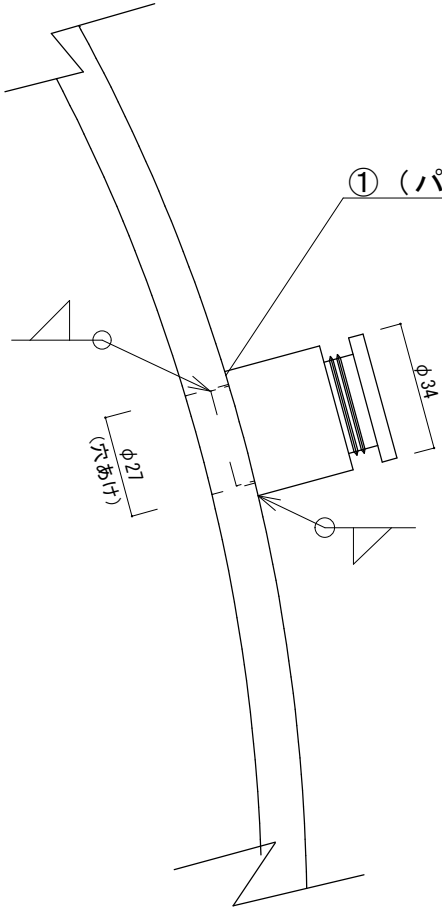
マンホール壁面 S=1/2



部番	名 称	規 格	個 数	備 考
①	電線貫通金物	20A(ボルト型)	※	※各標体番号、数量は別表－１参照

件 名	標体修繕（第２回）		
図面名称	電線貫通金物取外し		
縮 尺	図示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	1 0
第五管区海上保安本部 交通部			

マンホール壁面 S=1/2

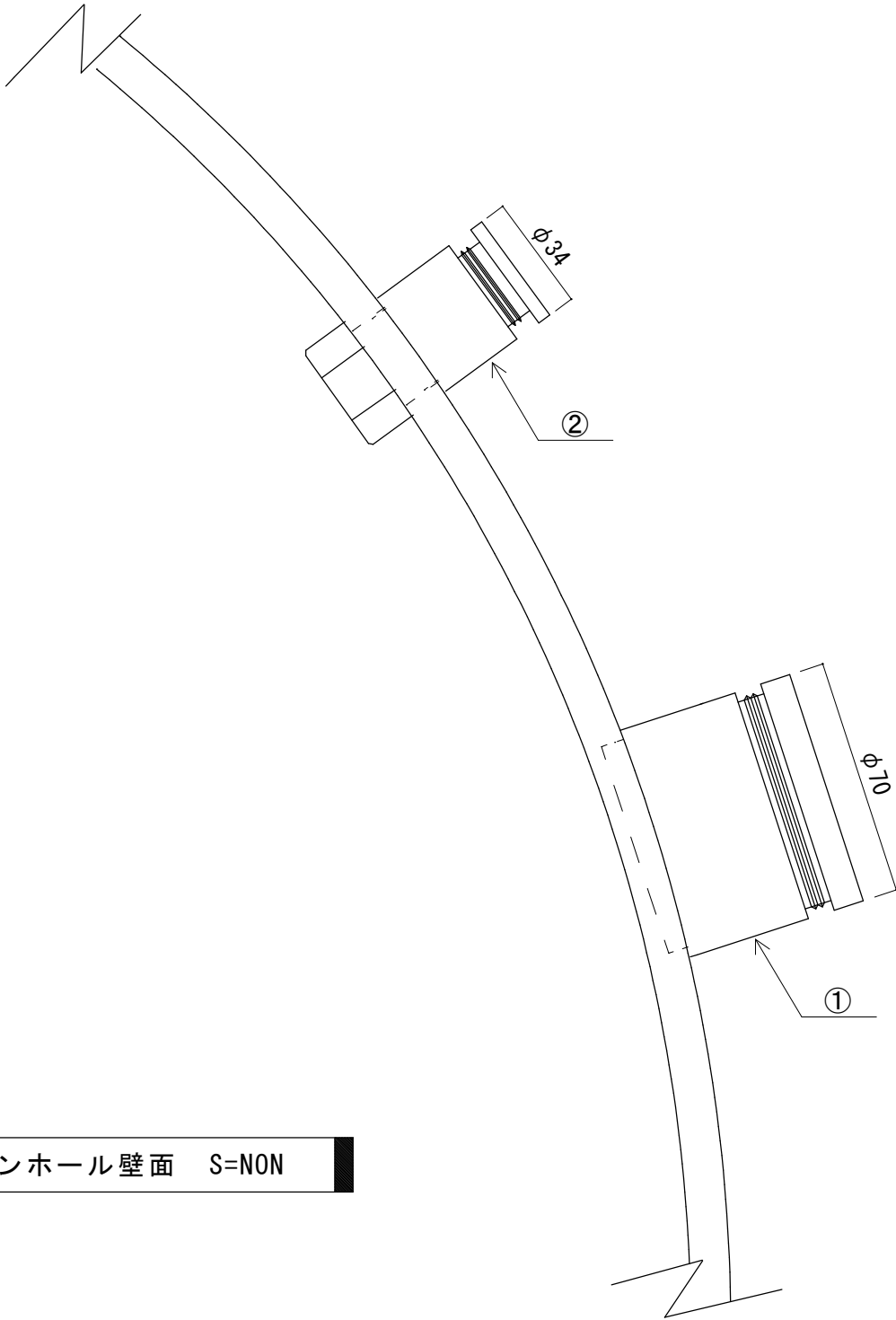


部番	名 称	材 料	規 格	個 数	備 考
1	電線貫通金物	SUS304	20A	※	

- ※標識別の取付数量は別表－１による。
- ※取付箇所は監督職員の指示による
- ※マンホール壁に穴が無い場合は適宜開けること
- ※電線貫通金物取付後、標体内に雨水が入らないようにテープ等で防水処理を行うこと。

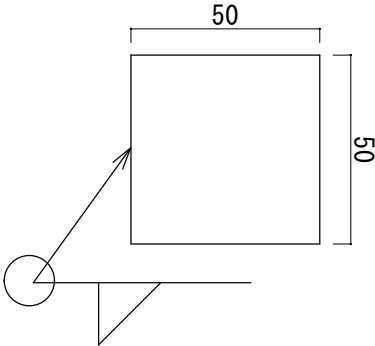
件 名	標体修繕（第２回）			
図面名称	電線貫通金物取付			
縮 尺	図 示			図面番号
記 事		設計年度	R 8	1 1
✳ 第五管区海上保安本部 交通部				

閉塞用金属板 S=1/2

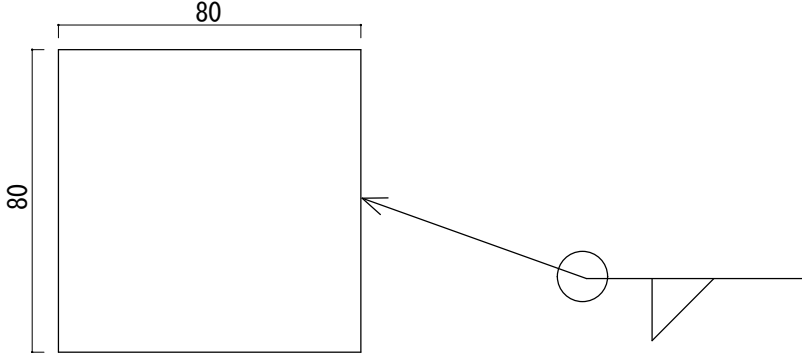


マンホール壁面 S=NON

20A撤去後の閉塞用板寸法



50A撤去後の閉塞用板寸法

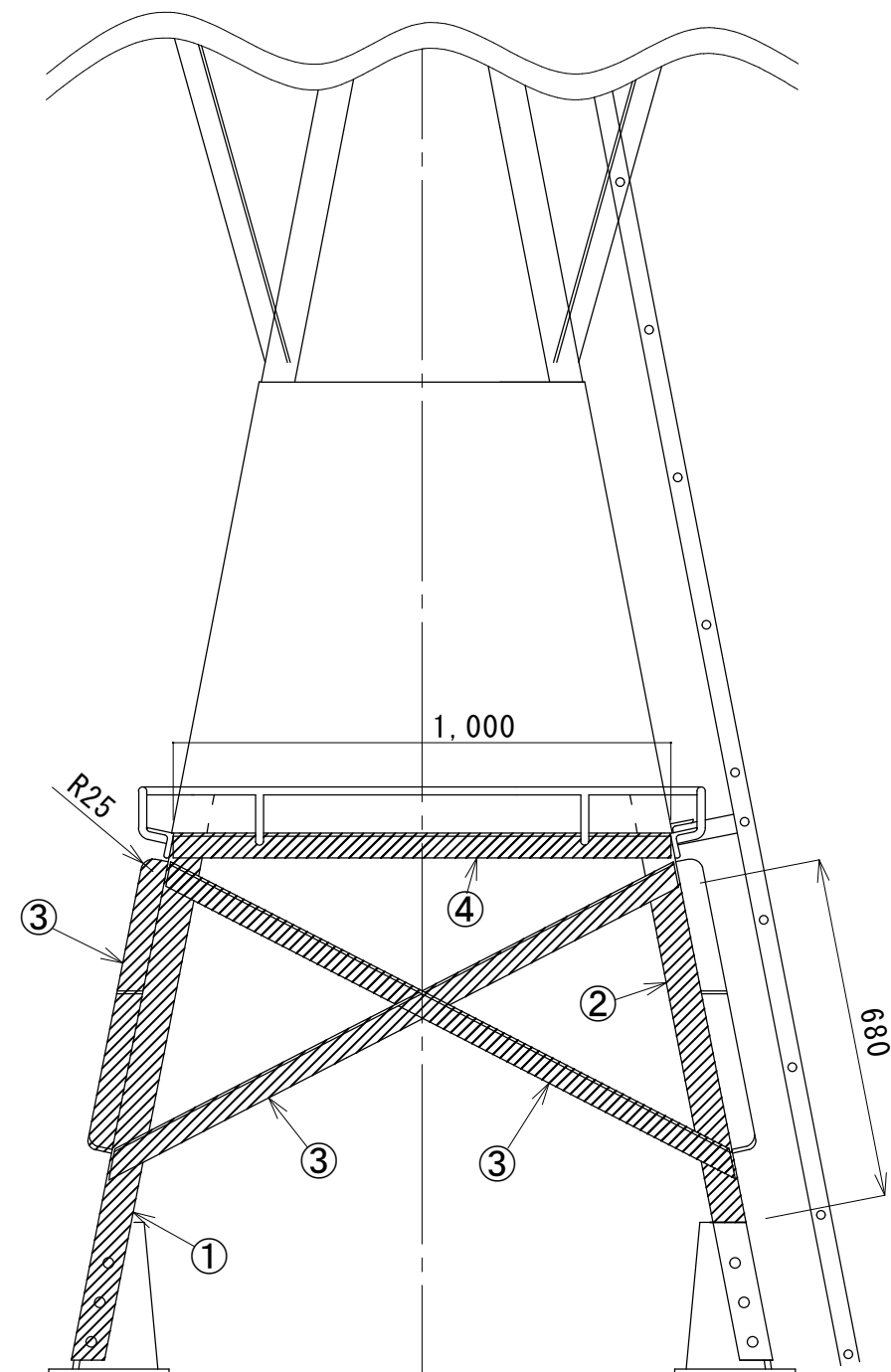
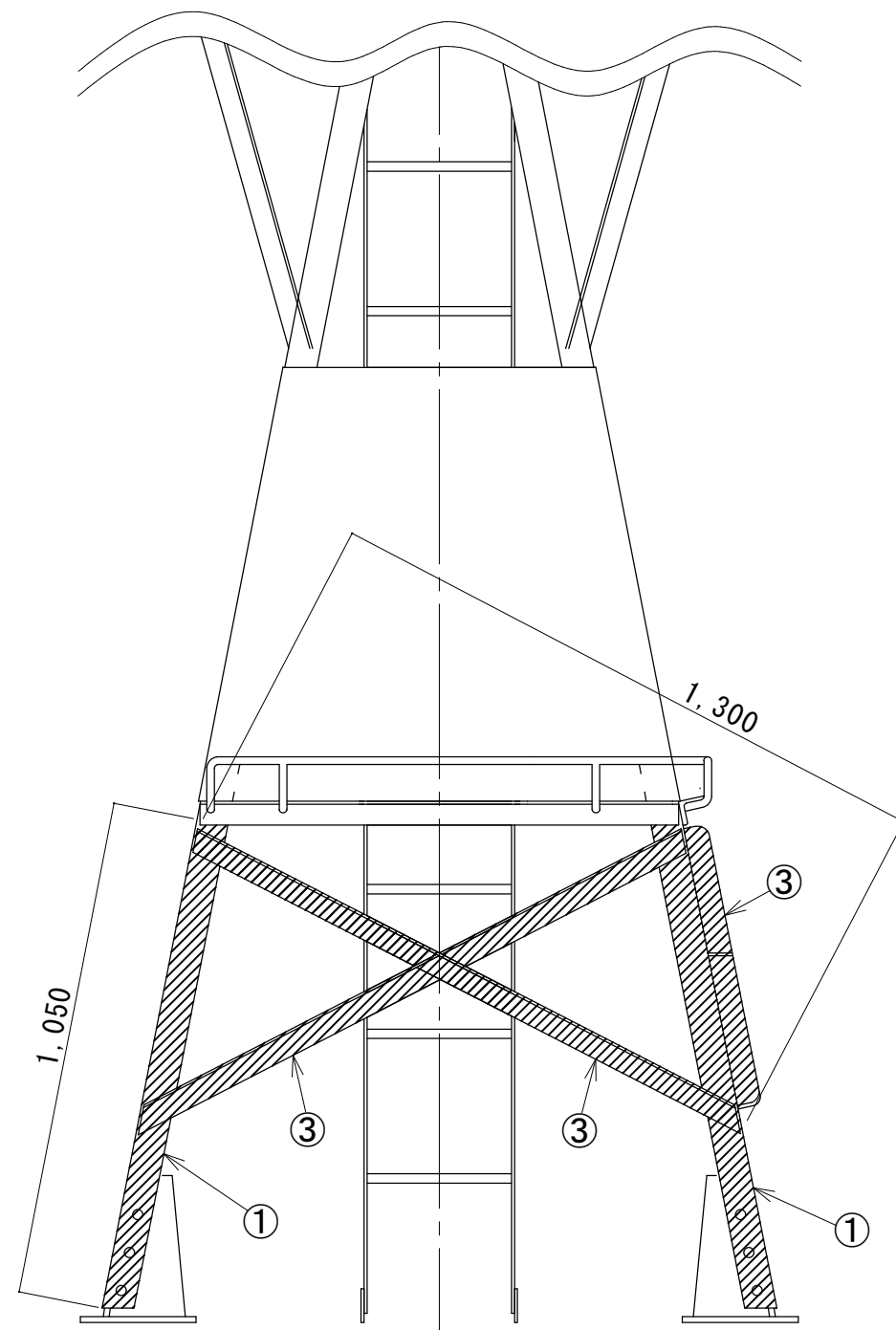


※SS400 t6板使用、サイズは目安とし、適宜変更すること

部番	名 称	材料	規格	個 数	備 考 ※標体番号（個数）
①	電線貫通金物	SUS304	50A	3	53539(1), 53466(1), 53481(1)
②	電線貫通金物	SUS304	20A(ボルト型)	5	53463(4), 53466(1)

※取外し後の穴は、金属板と溶接で閉塞すること

件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	電線貫通金物取外し・穴埋め		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	1 2
第五管区海上保安本部 交通部			



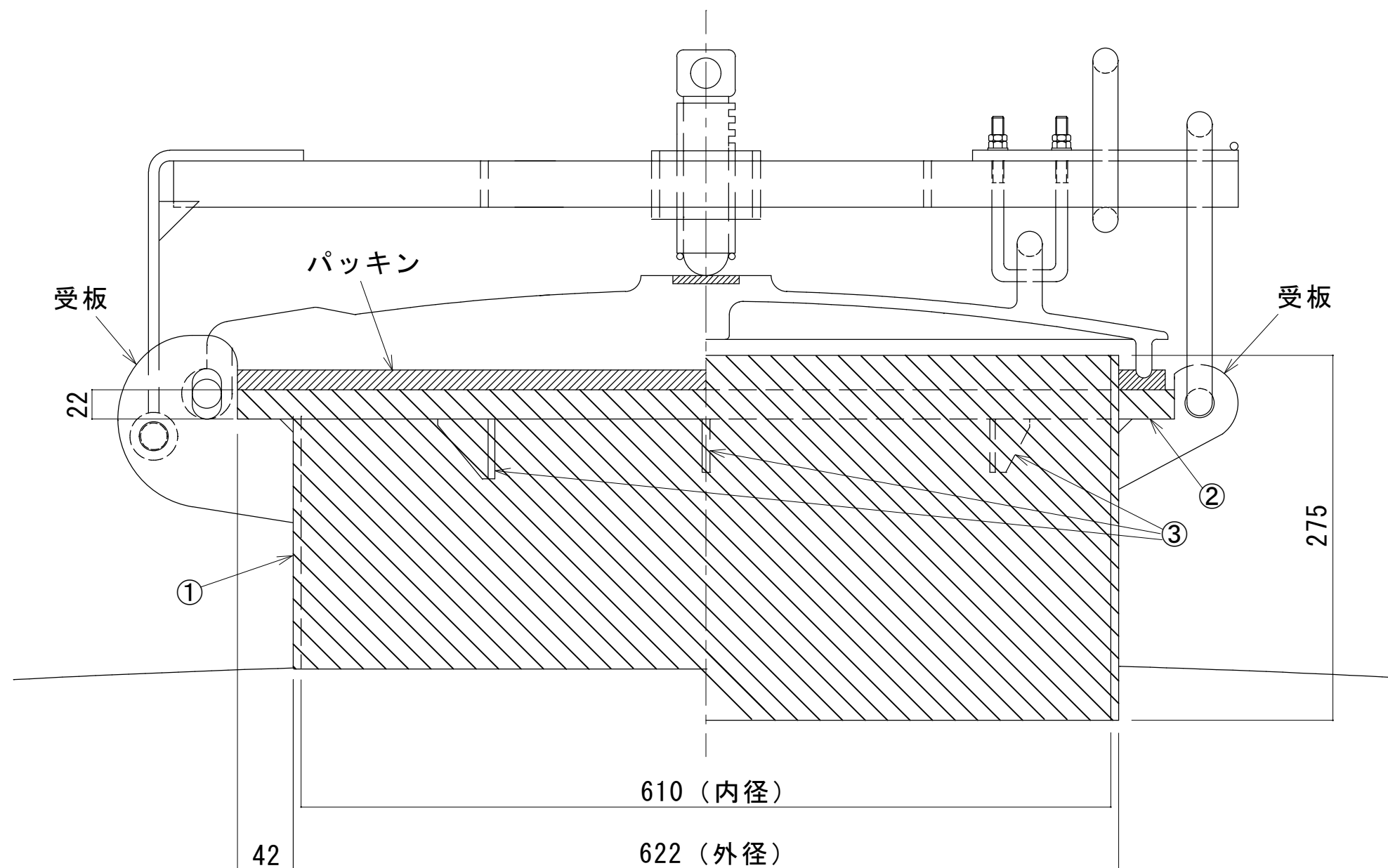
櫓主柱、補強梁取替箇所 S=1/15

部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	本 数	備 考
1	櫓主柱	SS400	L65×65×6	1.05	m	2	
2	櫓主柱	SS400	L65×65×6	0.68	m	1	
3	斜補強梁	SS400	L50×50×6	1.30	m	4	
4	下段補強梁	SS400	L50×50×6	1.00	m	1	

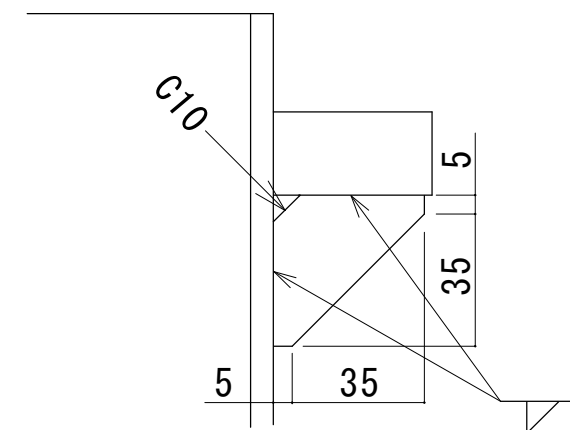
※寸法は目安とし、調整して取付けること

※マンホール蓋留金具、電線固定金具は再使用とする

件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	櫓主柱、補強梁取替え		
縮 尺	図 示	図面番号	
記 事	設計年度 R8	1 3	
第五管区海上保安本部 交通部			



マンホール部 S=1/4



③パッキン受座部 S=1/2

部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	備 考
1	マンホール胴壁	SS400	PL6	0.54	m ²	
2	パッキン受座	SS400	PL22	0.11	m ²	
3	パッキン受座補強	SS400	PL6	0.01	m ²	45° 間隔で6か所設置する

※寸法は目安とし、調整して取付けること

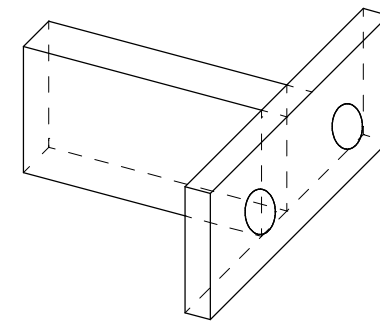
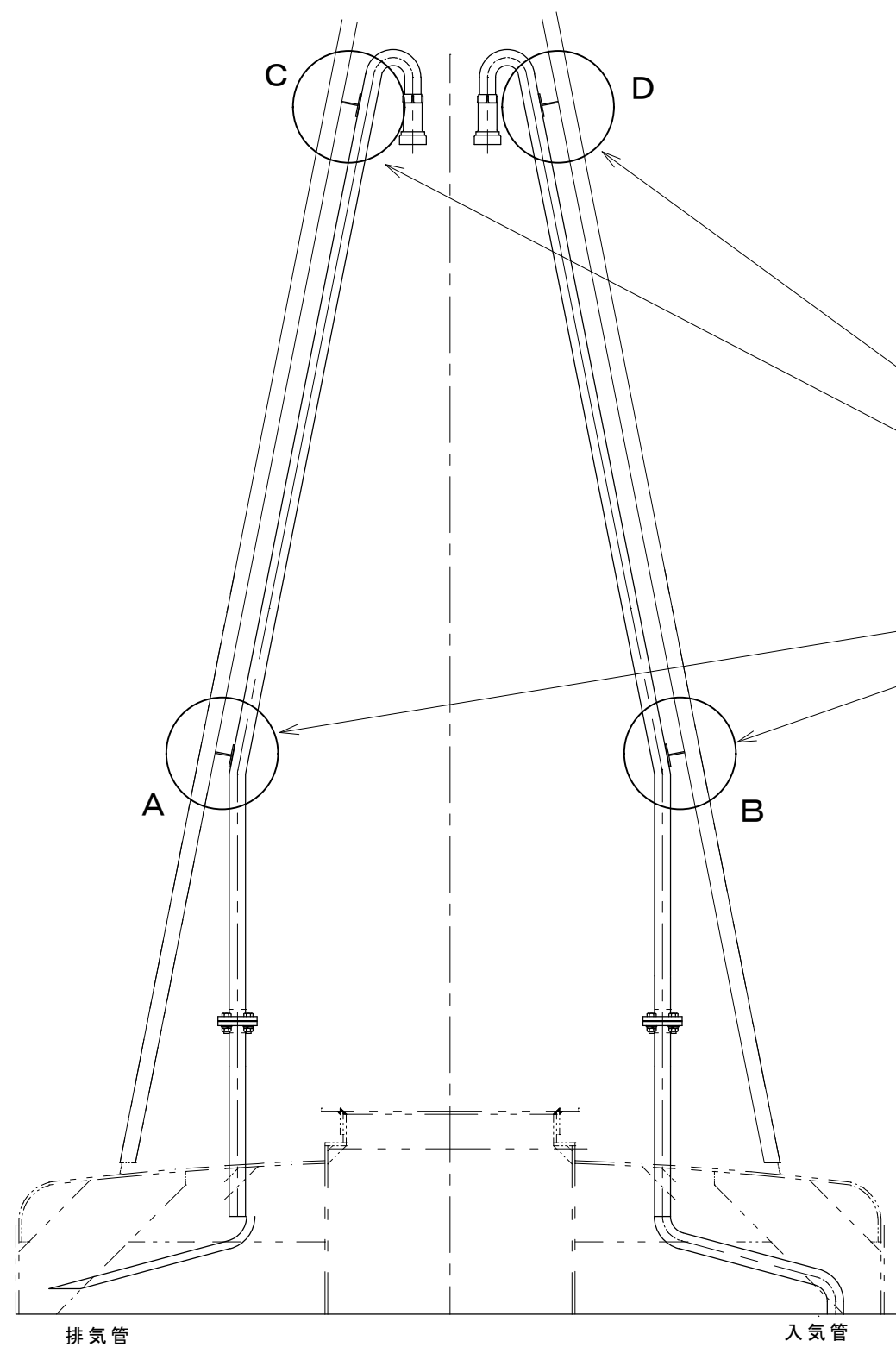
※マンホール蓋、マンホール受板等の金具は再使用する

※マンホール胴壁に以下の電線貫通金物を取付けること（取付箇所は監督職員の指示による）

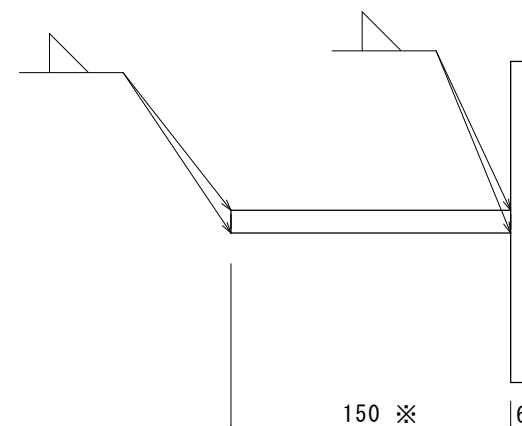
・ 20A (SUS304) × 2個

・ 25A (SUS304) × 1個

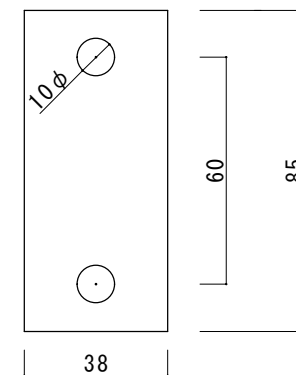
件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	マンホール胴壁取替え		
縮 尺	図 示	図面番号	
記 事	設計年度	R 8	1 4
第五管区海上保安本部 交通部			



通気管受け台



通気管受け台（上面）

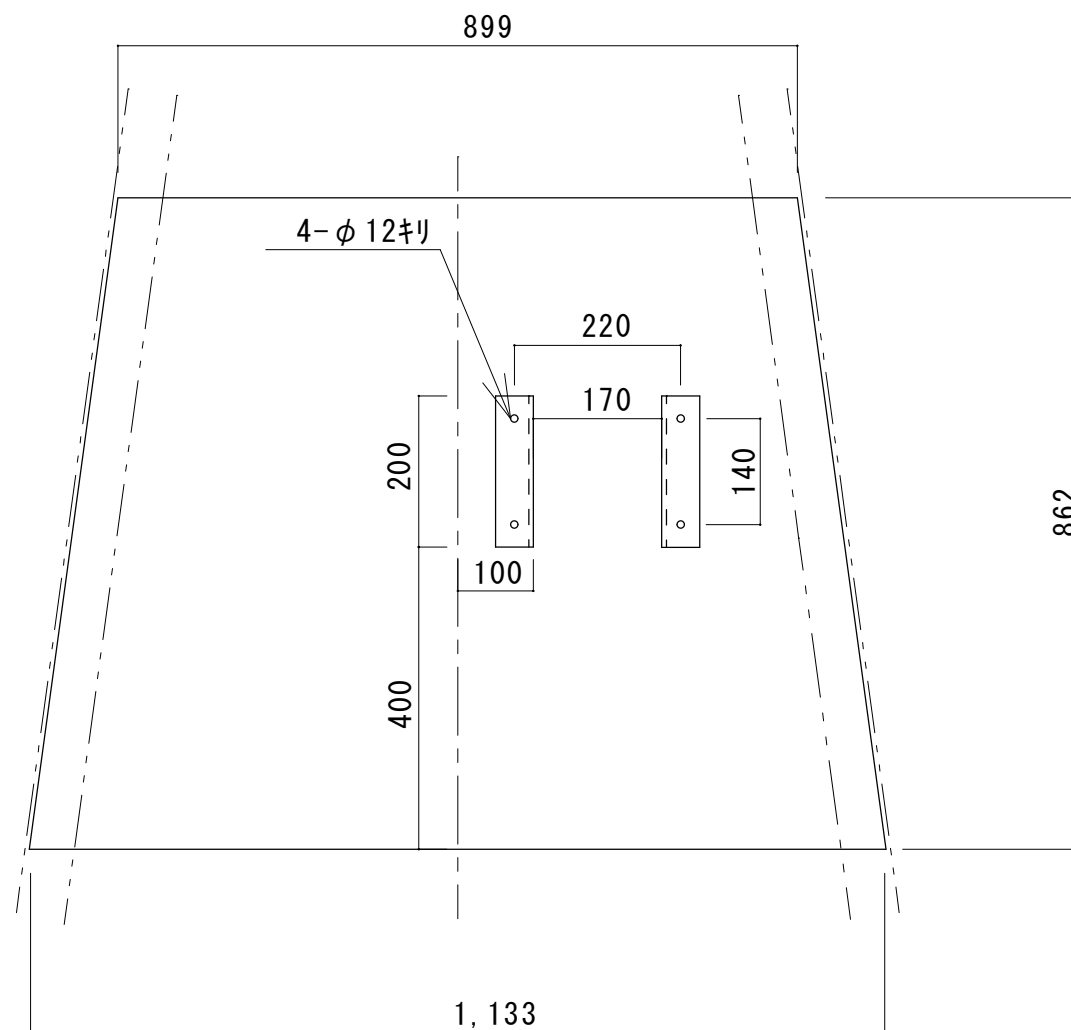


通気管受け台（正面）

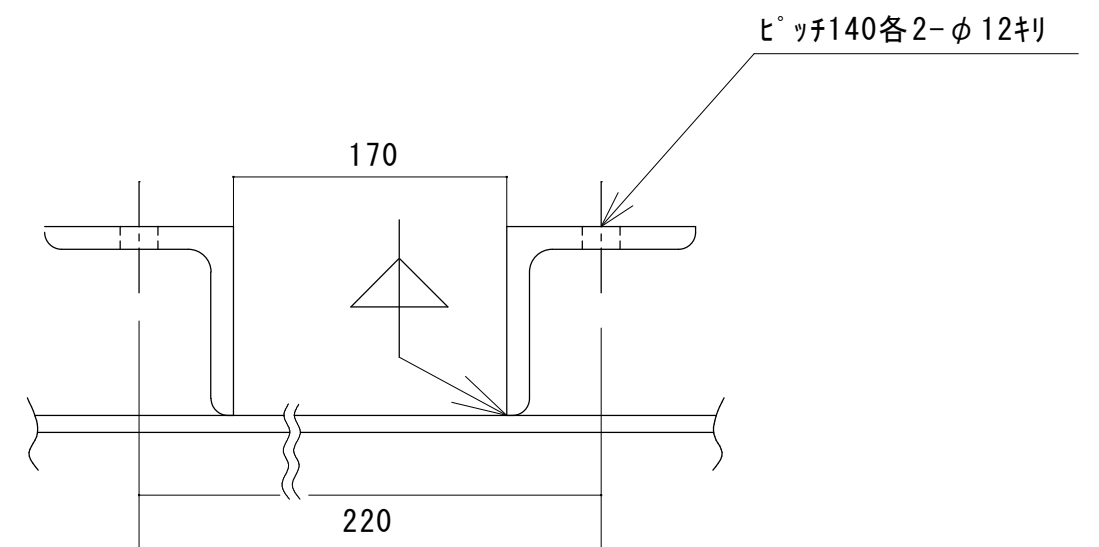
※寸法は参考とし、通気管が固定できるように調整すること

部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	標体および取付け位置
1	通気管受け台	SS400	FB38×6	11	個	53462 : A, B, C 53463 : A, B 53477 : A, B 53481 : A, B, C, D

件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	通気管受け台取替え		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	1 5
第五管区海上保安本部 交通部			



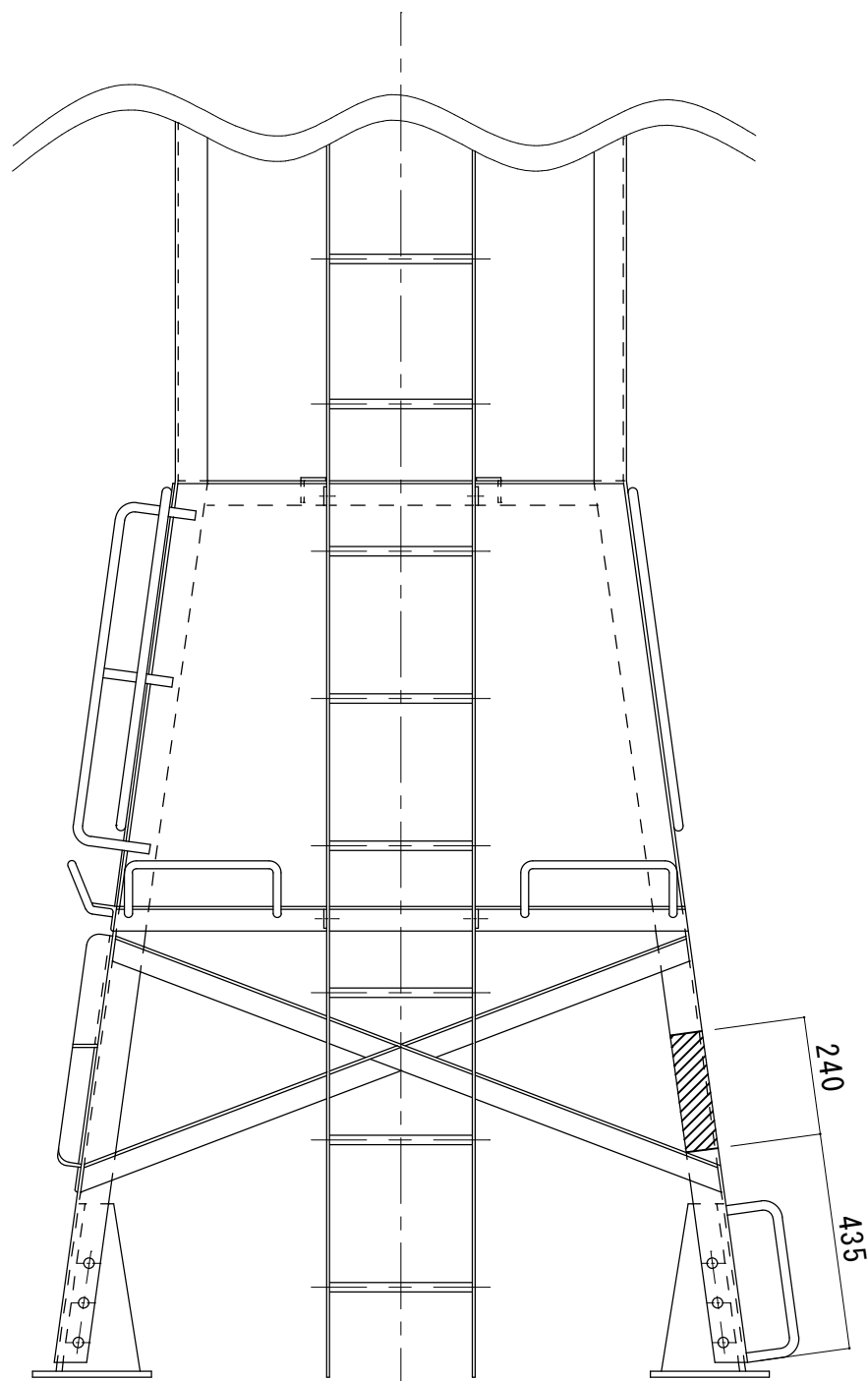
取付位置 S=1/10



端子箱取付座 S=1/2

部番	名 称	材 料	規 格	数量	単位	本数	備 考
1	端子箱取付座	SS400	L50×50×6	0.2	m	2	既設は取外す

件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	端子箱取付座取替え		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	1 6
 第五管区海上保安本部 交通部			

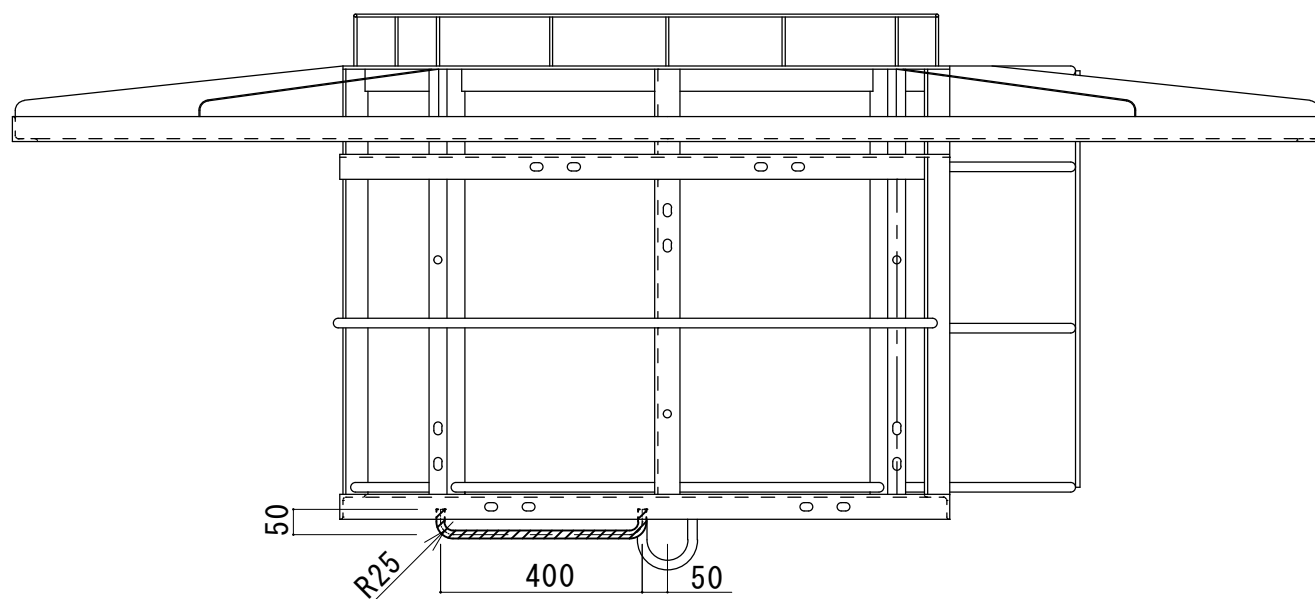


櫓主柱取替え箇所 S=1/15

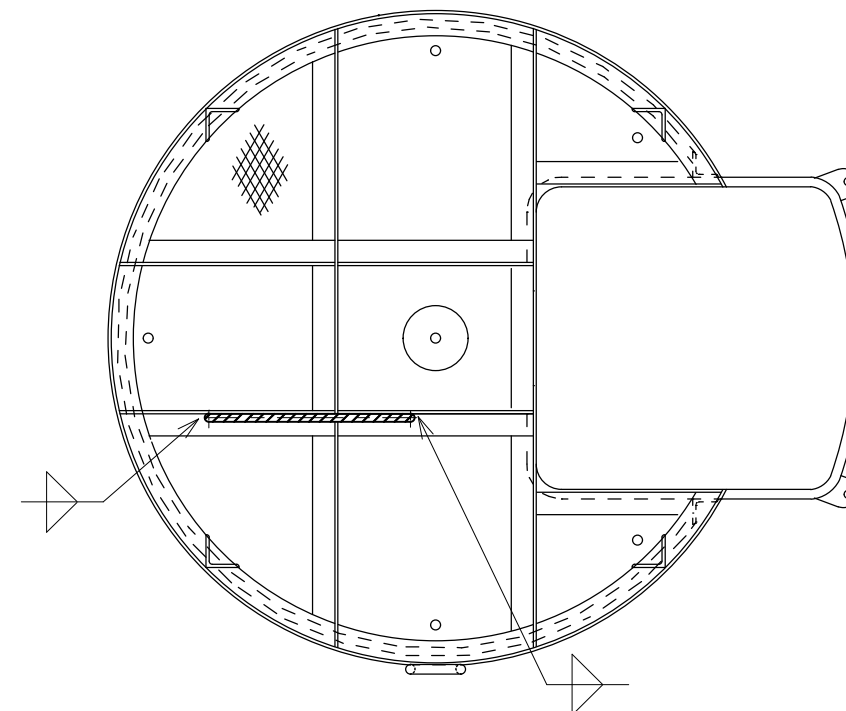
部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	本 数	備 考
1	櫓主柱	SS400	L65×65×6	0.24	m	1	

※寸法は目安とし、調整して取付けること

件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	櫓主柱取替え		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事		設計年度 R 8	1 7
第五管区海上保安本部 交通部			



踊場側面図 S=1/15

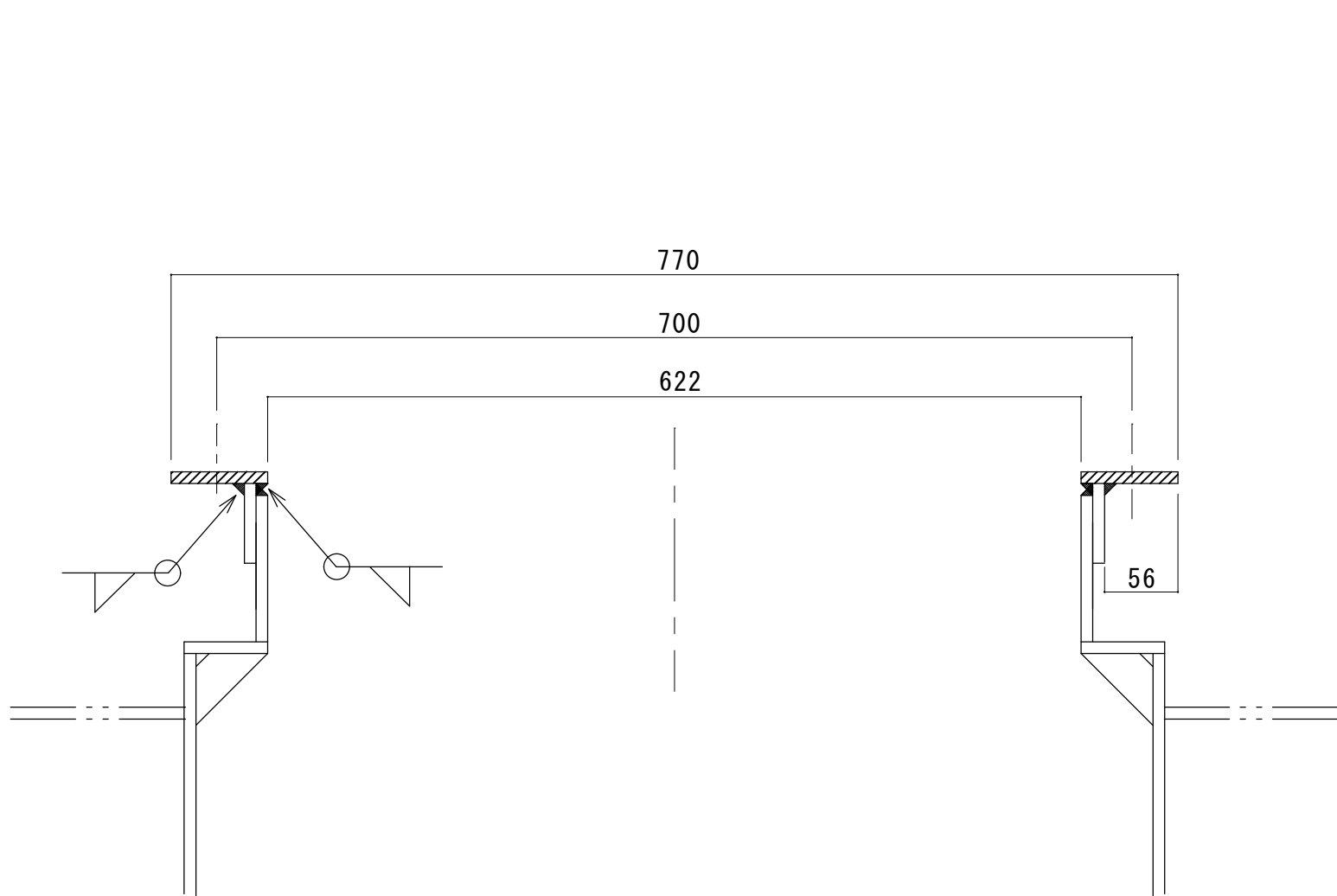


踊場下面図 S=1/15

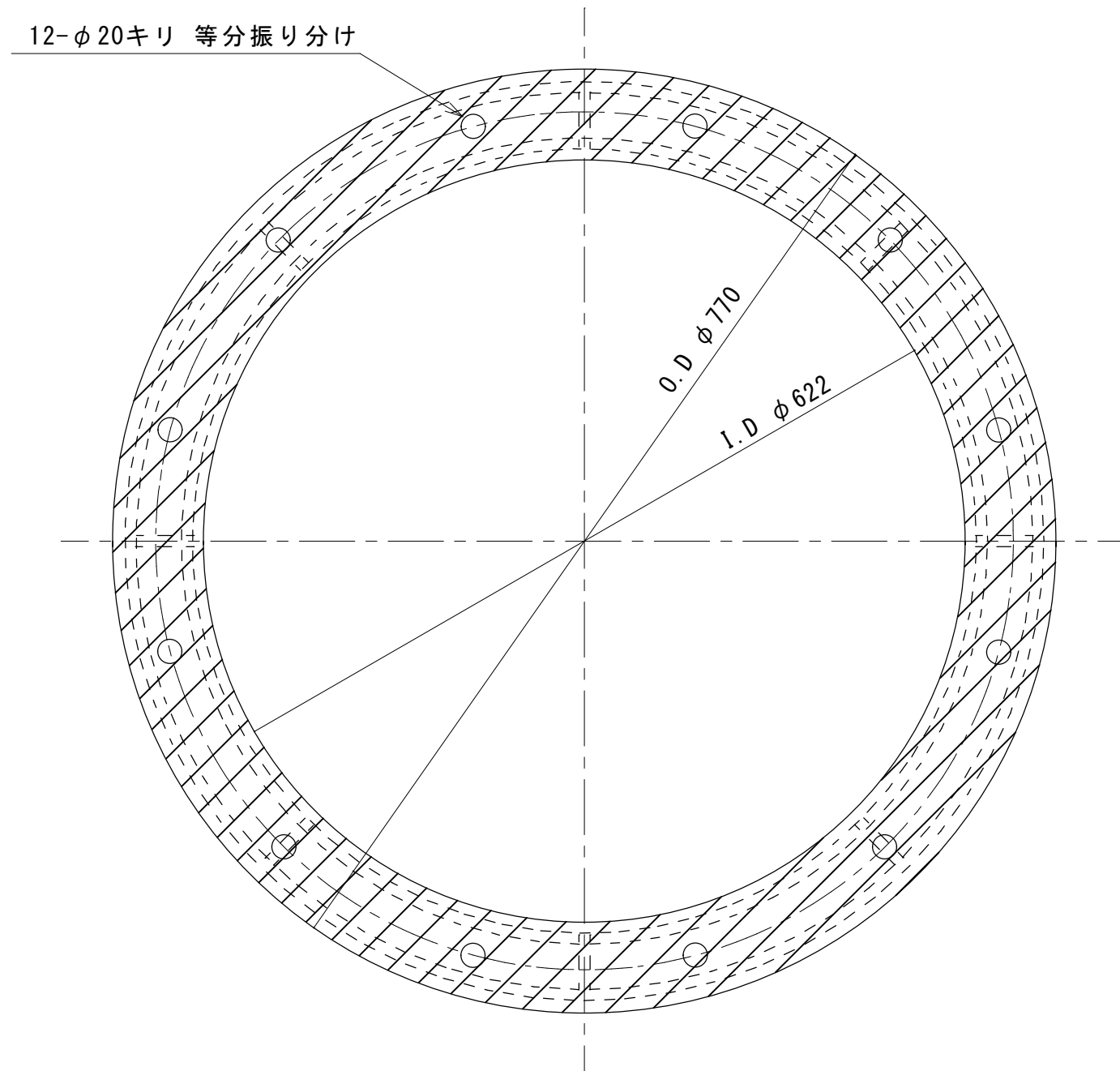
部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	本 数	備 考
1	電線固定用金具	SS400	φ 16	0.50	m	1	

※寸法は目安とし、調整して取付けること

件 名	標体修繕（第 2 回）		
図面名称	配線固定用金具取付		
縮 尺	図 示	図面番号	
記 事	設計年度	R 8	1 8
 第五管区海上保安本部 交通部			



中心筒閉塞板 側面図 S=1/5



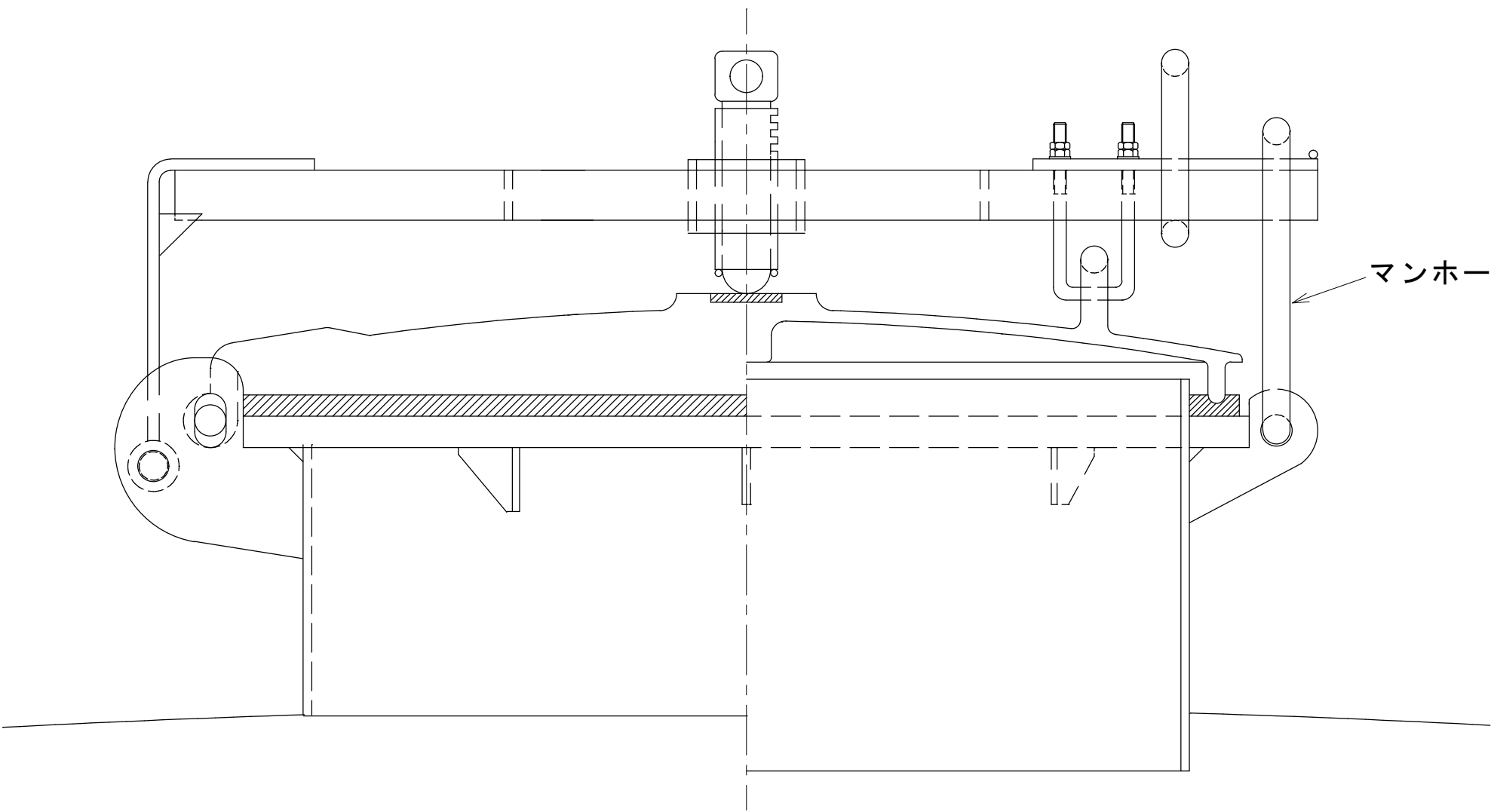
中心筒閉塞板 上面図 S=1/5

部番	名 称	材料	規 格	数量	単位	備 考
1	中心筒閉塞板座	SS400	PL9	0.18	m ²	

※寸法は目安とし、調整して取付けること

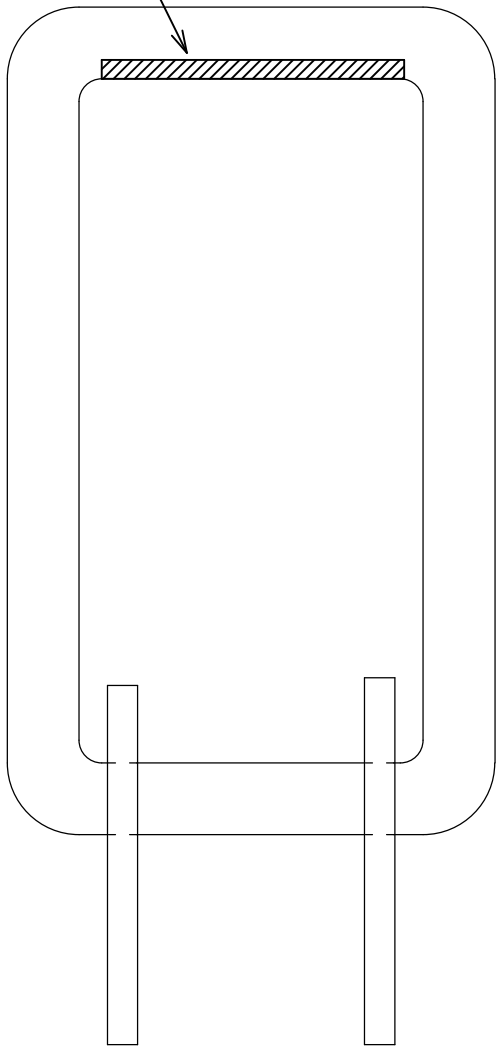
件 名	標体修繕（第2回）		
図面名称	中心筒閉塞板取付座取替え		
縮 尺	図 示		図面番号
記 事	設計年度	R 8	1 9
第五管区海上保安本部 交通部			

灯浮標が水平配置でもマンホール蓋に掛かるように調整（削る）する



マンホール部 S=1/4

マンホール蓋掛金

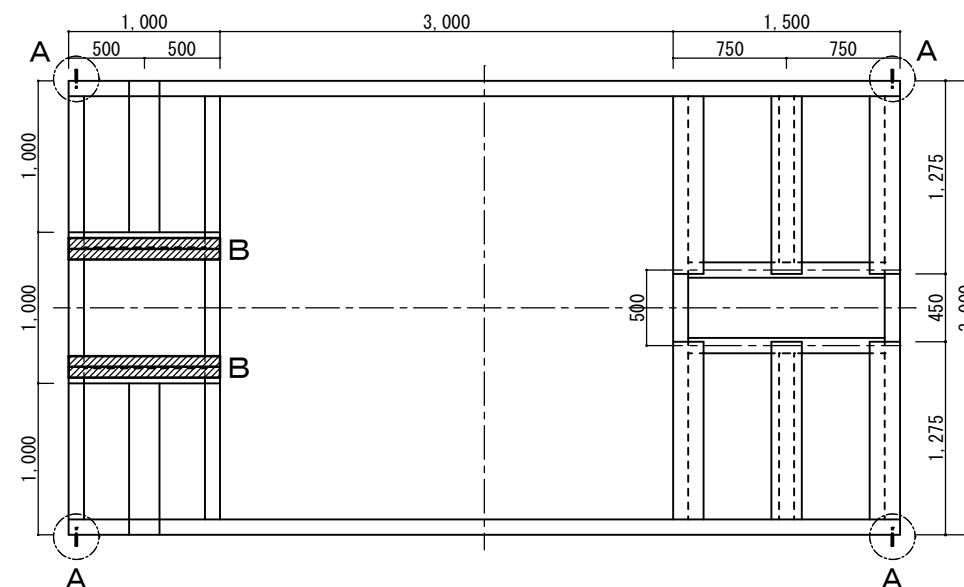
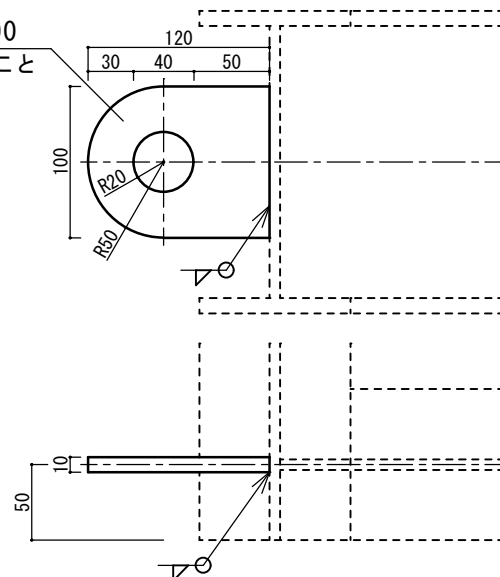


マンホール蓋掛金詳細図 S=1/2

件名	標体修繕（第2回）		
図面名称	マンホール蓋掛金調整		
縮尺	図示		図面番号
記事	設計年度	R8	20
第五管区海上保安本部 交通部			

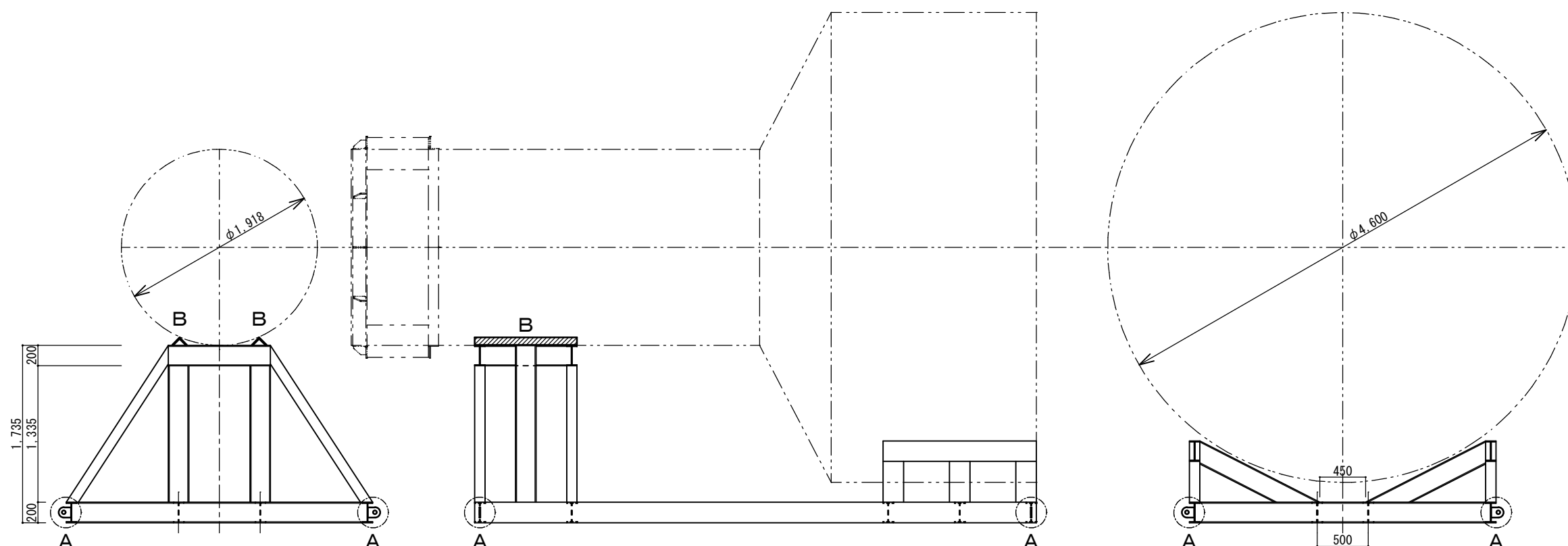
修繕内容 A : 4箇所 S = 1 / 5
(架台吊具取付)

PL10 : SS400
面取りを行うこと



修繕内容 B : 2箇所 S = 1 / 15
(脱落防止治具取付)

L10 × 100 × 100 : SS400



標体架台 : L - 4 (改) 型標体用 S = 1 / 50

材質 : SS400 I 形鋼 7 × 200 × 100 全周溶接
塗色 : 赤銅色 P09-30L (日本塗料工業会2024年P版) (マンセル値 10R3/6)

件 名	標体修繕（第2回）			
図面名称	標体架台（L-4(改)型標体用）修繕			
縮 尺	図 示			図面番
記 事			設計年度	R8
2 1				
 第五管区海上保安本部 交通部				